

「都市部の公園・北部」グループ

事業計画書

公益財団法人東京都公園協会

目 次

I	支出計画	1
II	事業計画	
1	管理運営に関する基本的事項	2
(1)	公の施設の管理運営に対する基本的考え方	2
(2)	都立公園の管理運営における基本理念	4
(3)	指定管理者の責務	6
2	人員配置計画等	8
(1)	人員配置計画	8
(2)	組織体制・指揮命令系統と役割分担	2 8
(3)	人材の確保と職員の技術・能力向上への取組	3 0
3	運営管理計画	3 2
(1)	都立公園の管理運営についての実施方針と具体的な取組	3 2
(2)	質の高いサービスを提供するための具体的な取組	3 4
(3)	利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法	3 6
(4)	都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につ ながる取組	3 8
(5)	公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案	4 0
(6)	東京 2020 大会レガシーを継承する取組	4 2
4	施設維持管理計画	4 4
(1)	適切な維持管理を行うための取組	4 4
(2)	事故、自然災害及び感染症などの社会課題への対策・対処するための取組	4 6
(3)	施設補修、施設改良に関する要望への取組	4 8
(4)	維持管理業務の進め方（石神井公園）	5 0
(5)	公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え方	5 2

I 支出計画

単位:千円

年 度	提案額
5年度	656, 090
6年度	656, 090
7年度	656, 090
8年度	656, 090
9年度	656, 090
計	3, 280, 450

Ⅱ 事業計画

1 管理運営に関する基本的事項 (1) 公の施設の管理運営に対する基本的考え方

1. 都立公園の指定管理者としての役割

都立公園は、**都民の福祉の増進と生活文化の向上**に寄与するための「**公の施設**」です。

公園は、都市に潤いや風格をもたらすとともに、ヒートアイランドの抑制や生き物の生息地保全等の環境改善機能を有し、さらに、人々の安全・安心に寄与する防災空間としての機能も有しています。

指定管理者は、行政の代行としての基本姿勢に立ち、コンプライアンスや個人情報管理の徹底のもと、公平で公正なサービスの提供に加え、時代の変化に迅速に対応した質の高いサービスを提供することが必要です。

私たちは都立公園の指定管理者として、多様な主体とのパートナーシップを通じて、多面的機能を最大限に引き出す効果的な管理運営を進め、創意工夫により都立公園の価値を向上させ、公益法人としての理念「**緑と水 まちを豊かに**」を実現します。

(1) 公園の役割や機能を活かす安定的な公園サービスの提供

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、公園は地域の人々にとって心身の健康維持のための身近なオープンスペースとして、その価値が再認識されました。私たちは、こうした社会環境や利用者ニーズの変化に迅速に対応し、都立公園の役割・機能を最大限に発揮させるため、柔軟かつ安定的な公園サービスを提供します。

(2) 多様な主体との連携による利用者に関かれた管理運営の実施

私たちは公益法人として、地域や行政、専門家とのパートナーシップを充実させ、長年蓄積してきた経験やノウハウを活かしたパークマネジメントを効果的・効率的に実践します。

さらに、公園ボランティアをはじめ地域団体や民間事業者等の多様な主体との連携を促進し、様々な利用ニーズに対応した管理運営を行います。

(3) 時代の変化を敏感に捉えた都立公園の価値向上

「生活の質」の向上に関心が高まるなか、広い視野での公園の新しい価値を創出し、私たちは東京都政策連携団体として『未来の東京』戦略との政策連動性を保ち、利便性向上や、公園から持続可能な社会づくりに寄与するSDGsの取組を推進します。

2. 私たちが描く公園管理の姿

私たちは、経営理念に「**5つのVision**」を掲げ、都立公園に新しい風を吹かせ、緑あふれる東京の実現に貢献します。また、これらの実現にあたっては、SDGsの考えに基づき取り組むこととし、令和3年4月にSDGs宣言を行いました。



Vision 1 みんなをスマイルに！

誰もが緑と水に親しみ、公園でのひと時がかけがえのない体験となるよう、最高のおもてなしでお待ちしております。

- ①安全で快適に利用していただけるよう、おもてなしの質を向上させます。
- ②利用者からの要望や苦情を分析し、公園管理のサービス・品質を向上させます。
- ③多様性を尊重し、誰もがいつでも安全・快適に利用できる施設の提供に努めます。
- ④東京 2020 大会のレガシーとして、多言語化やバリアフリー等の取組を継続します。
- ⑤再生可能エネルギーの更なる導入を推進し、温室効果ガスの削減に寄与します。
- ⑥老朽化した施設ストックの補修を進めます。



信頼&フレンドリー
スタッフのスマイル接客

Vision 2 備えあれば憂いなし！

公園が大規模災害時にいのちを守る場所となるよう、災害対応力の向上を図ります。

- ①避難場所として地元自治体等との連携・協力を図り、防災機能を発揮します。また、「震災対応マニュアル」に基づく参集訓練を実施します。
- ②関東大震災 100 年を契機に高まる防災意識を背景に、地域住民との防災イベントや、防災広報のより一層の充実を図り、防災意識の更なる普及啓発に努めます。
- ③集中豪雨、河川の氾濫等に備え、ハザードマップやタイムラインの活用等、水災意識の普及啓発に努めます。



いつでも備え万全
多彩な防災訓練を開催

Vision 4 地球の恵を感じて！

生物多様性に配慮し、緑地や水辺を守り育てることで、持続可能なまちづくりに貢献します。

- ①造園や植物の専門家を擁し、緑と水の市民力レッジや植物多様性センターの活動を通じて、学識経験者との連携により専門性の高い研究事業成果を発信します。
- ②公園協会版「生物多様性保全戦略」等に基づき、環境団体等と連携し、都市に残された豊かな生態系を次世代に継承します。
- ③施設の長寿命化や発生材のリサイクルなど企業と連携して維持管理面の質と効率性を高め、都民サービスの向上や地域との連携、魅力アップを図ります。環境と省エネルギーに配慮した管理運営を実施し、地球環境保全への社会的使命を果たします。



多様なプログラムによる
生物多様性の普及啓発

Vision 3 公園を中心に WA になろう！

人々とつながり、コミュニティの形成や協働を通して、住みよい地域づくりに貢献します。

- ①日常の健康増進や育児、ワーケーションでの公園利用など、企業・団体・学校等と連携したプログラムの展開により、公園を中心とした地域の魅力向上と活性化に貢献します。
- ②公園が地域の人と人をつなぐコミュニティ形成を促進させ、パークミーティング等によるコミュニケーションを通じて、地域の魅力向上と活性化を図ります。
- ③公園がウォーカブルなまちづくりのネットワーク拠点となるよう、居心地よく歩きたくなる空間を提供します。



コミュニティを促進する
花壇づくりイベントを展開

Vision 5 公園の魅力をもっと！

都市における緑と水の大切さや、東京の歴史や文化など、公園の魅力を発信していきます。

- ①都民・専門家・企業・団体等と連携し、公園の価値を高め、継承していくプログラム・イベントを実施します。また、国内外に公園文化を発信します。
- ②「公園協会 SDGs 宣言」により、多様な主体と連携して様々な社会的課題に応え、持続可能な緑と水の空間を生み出します。
- ③彩りのある花修景や、人々の心を魅了する樹林や樹木の景観など、公園の魅力を発信します。



新しいニーズに応え
公園の多面的価値を向上



自分ではじめる



地域とつなぐ



公園 水辺から

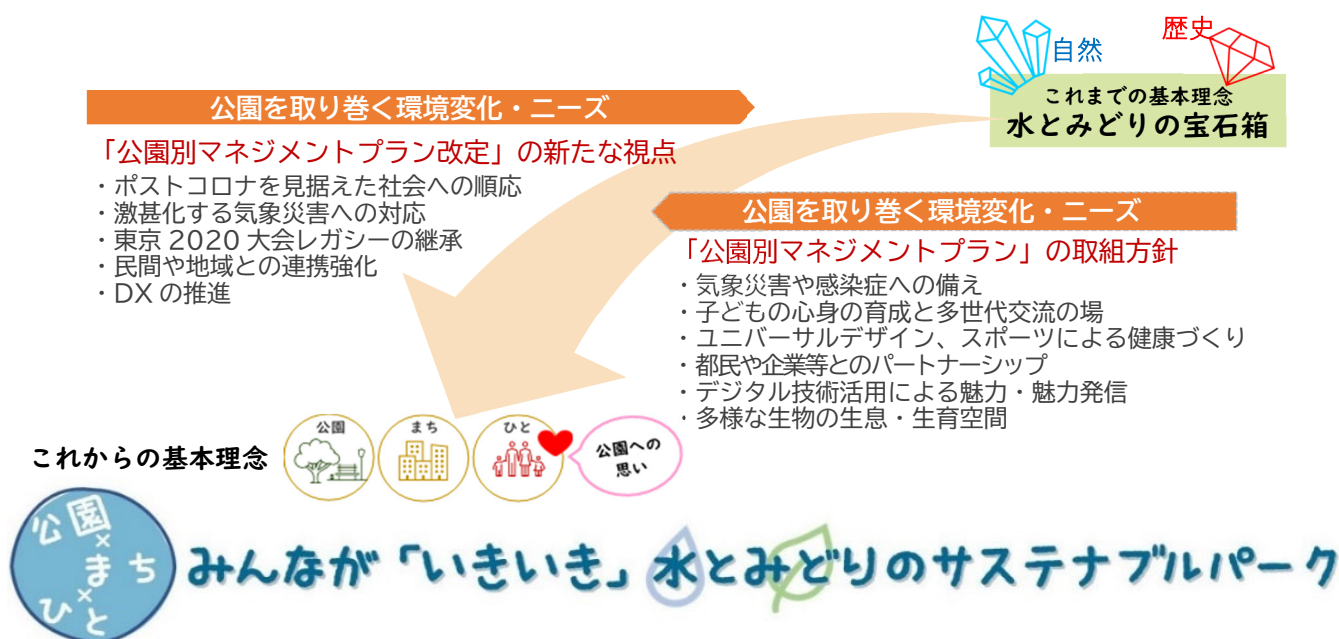
(2) 都立公園の管理運営における基本理念

「パークマネジメントマスタープラン」や「公園別マネジメントプラン」に示された目標や新たな視点を踏まえ、この公園が受け継いできた資源を、地域とともに更に魅力アップし、次世代に受け継いでいけるよう、『みんなが「いきいき」水とみどりのサステナブルパーク』を新たな基本理念と定めます。

1. 本グループの管理運営における基本理念

本グループの公園は、市街地にありながらも豊かな自然と歴史的な資源を併せ持ち、地域のレクリエーションやコミュニティ形成の場として、多世代に渡って愛されてきました。私たちはこれらの特色を「水とみどりの宝石箱」になぞらえ、原石を磨き、輝かせることを目指して管理運営を行ってまいりました。

これからは、公園協会が掲げる 5 つの Vision に沿って培ってきたノウハウを活かしつつ、「公園」「まち」「ひと」のつながりによって相乗効果を発揮し、公園を取り巻く環境変化やニーズに応じていきます。



ノウハウを活かした 3 つの展開で、宝石箱を次世代へ！



公園がまちの顔に、暮らしの真ん中に

【パートナーシップ】



みんながふらり、気軽にコミュニケーション

【インクルーシブ】



自然・歴史資源、時代をつなぐ公園づくり

【レガシー】

公園をとりまく住民や、企業・学術機関等の各分野のプロフェッショナルとの連携を更に強化し、地域一体となった事業で公園や地域の魅力・価値向上に貢献していきます。また、ボランティア等の都民協働を通じて、公園や地域の活気や賑わい、コミュニティ形成にも寄与します。

ホスピタリティや多様性の尊重といった東京 2020 大会のレガシーも踏まえつつ、あらゆる人にとって心地よい公園を目指します。さらに、誰もが気軽に健康増進に取り組めるスポーツプログラムや、子どもたちの心身の育成や多世代交流に寄与するプログラムを展開します。

地域に親しまれ、受け継がれてきた公園が有する自然、歴史資源を適切に維持管理しつつ、その魅力を広く普及啓発し、公園への更なる愛着や、シビックプライドの醸成につなげます。また、激甚化する気象災害に備えた災害対応力の向上や、DX 等も活用した感染症対応を実践します。

2. 理念を実現していくための私たちのノウハウ

私たちは、これまでの公園管理で培ってきた以下のノウハウを活かし、理念を実現していきます。

公園がまちの顔に、暮らしの真ん中に

- 地域の自治体、民間企業、NPO 他、多様な主体との連携を形づくるコーディネート力
- 地域の活気や賑わいを創出するプログラムの立案力、地域の自発的な企画・取組の実現力
- 様々なボランティア団体を組織し、育成してきた都民協働スキル
- 協賛やクラウドファンディングによる資金調達ノウハウ

パートナーシップ

実績例：エリマネによる地域活性化「うきまガーデンカフェプロジェクト」(浮間)

- ・浮間公園では地域 10 団体による協議会「チーム UkiUki ミーティング」を立ち上げ、北区・板橋区の垣根を越えた連携で更なる賑わいづくりを推進。
- ・地域の親子連れを中心に組織した「うきうき隊」では、ワークショップを通じて、ヨガ、絵本の読み聞かせなど自発的な企画・取組を推進。クラウドファンディングを通じたコミュニティガーデン等、多世代が交流する様々な事業を展開。



みんながふらり、気軽にコミュニケーション

- 特別支援学校等とのコラボイベントや活動を実現してきた企画・調整力
- ソフト/ハードの両面におけるインバウンド対応や、バリアフリーを推進してきた施設管理能力
- 子どもたちの自発的な管理への参画や、環境学習につなげてきた柔軟な管理プログラムの立案力
- 幅広いニーズの把握と反映で多世代から信頼され、相互交流を促進してきた実直な管理ノウハウ

インクルーシブ

実績例：こどもボランティア(高井戸ほか)

- ・子どもたちも気軽に楽しく参加できる「こどもボラ」を展開することで、公園の魅力アップとともに多世代交流を促進。
- ・高井戸公園では、公園造成に伴い発生したガラ石を拾い集める「石ひろい隊」や、外来植物「オニアザミ」を見つける「オニアザミパトロール」等への自主的な参加が拡がり、小石をプランターの底石に活用するなどの工夫で、保護者からも環境学習の場として人気。



自然・歴史資源、時代をつなぐ公園づくり

- ONPO 等の専門家との連携によって、着実な実績をあげてきた生物多様性の保全や普及啓発の取組
- これまでの丁寧な地域連携によって築かれてきた強固な信頼関係と、歴史・文化の継承ノウハウ
- 年間を通じた訓練によって培ってきた災害対応力と、防災イベント等を通じた普及啓発活動
- 徹底した感染症対策と、SNS やアプリ等、DX を活用したイベント開催などの対応力

レガシー

実績例：池の水質改善と生物多様性の保全+普及啓発(石神井ほか)

- ・石神井公園や善福寺公園では、ミシシippアカミミガメやブルーギルなど外来生物の駆除を継続的に実施。危険生物のカミツキガメを根絶させ、在来生物が生息しやすい環境づくりを推進。
- ・釣人の協力を得て外来生物を駆除する「ブルーギルバイバイプロジェクト」や、「一日水族館」等の普及啓発イベントを通じて、新たな遺棄を防止し、池の環境改善・生物多様性の保全に貢献。



3. 各公園が「いきいき」、それぞれの 5 年後のイメージ

私たちは基本理念とノウハウに基づき、以下のような各公園の姿を実現していきます。

戸 戸山公園	多様な世代や国籍、文化が交わる活気あふれる公園
善 善福寺公園	地域一帯で、武蔵野の豊かな自然と文化を守り育てる公園
高 高井戸公園	親子連れをはじめとした地域ぐるみでつくる、わくわく公園
浮 浮間公園	伝統と新たな文化の融合で、まちの賑わいを生み出す公園
赤 赤塚公園	地域とともに、歴史と自然とアートを紡いでいく公園
石 石神井公園	地域で育む豊かな自然、小旅行気分も楽しめる都会のオアシス公園
大 大泉中央公園	近隣公園との連携をリードし、地域を元気にする公園
練 練馬城址公園	地域とともに考え、つくる、水と緑のふれあい公園

(3) 指定管理者の責務

都に代わって公の施設の管理運営を行う指定管理者は、利用者に対するサービスの向上に努めるほか、災害時や大規模自然災害の発生時や危険性の高い感染症の流行時等においては、災害対策などの都の施策への積極的な協力や、都の要請等に応じ都民・利用者の安全確保に努めます。

1. 指定管理者としての責務

(1) 条例・ガイドライン等に基づく必要な措置の確実な実施

○東京都個人情報の保護に関する条例、東京都情報公開条例、東京都公文書等の管理に関する条例、東京デジタルファースト条例、東京都行政手続条例及び東京都サイバーセキュリティ対策基準 等

(2) 適正な契約発注の実施

○第三者への管理業務の一括委託の禁止
○東京都暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置
○公益法人として公益性を重視した公平な入札機会の提供 等

(3) 労働関係法令の遵守と都が実施する労働環境確保のための施策等への配慮

○労働基準法、労働安全衛生法、労働契約法等の遵守
○公共サービス基本法に基づき都が実施する労働環境確保のための施策への配慮 等

(4) 指定管理者としての社会的責任を積極的に発揮する取組

法令や条例等に基づく適切な都立公園の管理運営とともに、社会情勢の変化を踏まえ、以下の通り、指定管理者としての社会的責任を果たすべく取組を積極的に推進します。

①障がい者に対する社会的障壁除去の実施について、必要かつ合理的な配慮

根拠となる 法令や条例等	○障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 ○東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例 等
方 針	障がい者は日常生活や社会生活の中で、自立や社会参加が妨げられている状況があります。障がいのある利用者から、バリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた場合、負担が重すぎない範囲（合理的配慮）で対応し、みんなで支え合う、ともに生きる東京のダイバーシティ実現に貢献します。
取 組	OSC研修の実施 障がいの内容に応じた丁寧な接客を実施するため、東京都障害者差別解消法ハンドブック等を活用した研修を実施します。 ○情報コミュニケーションの基本的な配慮 ルビ付き文字や筆談、点字、読み上げ、分かりやすい表現への置き換え等、障がいの内容に合わせて対話できる情報保障に取組みます。 ○園内バリアフリー情報の発信 障がいのある利用者と実査を踏まえ、園内のバリアフリー情報を作成・公開し、ユニバーサルデザインの視点による改修を進めます。 ○ヘルプマークへの理解を深める普及・啓発 園内へのポスター掲示等に取組みます。

②障がい者の雇用

根拠となる 法令や条例等	○障害者雇用促進法 等
方 針	障がいの有無を問わず、多様な人材を活用するダイバーシティの考え方に基づき、障がいのある人もない人も、互いに支え合える多様な職場づくりを進めます。 障がい者とともに働くことで「違い」に気づき、お互いの理解を深め配慮しようという助け合いを育み、新しい発想や視点を公園の管理運営に反映します。
取 組	○障がい者合同面談会への出展及び職場体験実習の積極的な受け入れ 法定雇用率2.3%以上を維持します。【令和4年4月1日時点 2.4%】 ○障がい特性に配慮した職場環境の提供 配属例：身体障がい者：本社総務課 知的障がい者：庭園SC 精神障がい者：公園レストランなど

③公の施設における不当な差別的言動の防止

根拠となる 法令や条例等	○本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律 ○東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例 等
方 針	特定の国籍や民族の方々を誹謗中傷し、排斥する言動（ヘイトスピーチ）は、人々に不安・嫌悪感を与えるほか、人の尊厳を傷つけ差別意識を生む等、許される行為ではありません。職員や公園利用者が、国籍や文化の違いを理解し合い、お互いを思いやれるよう、人権についての意識啓発に取り組めます。
取 組	○人権研修の実施 ○ポスター掲示等による啓発 ○東京都や警察等と連携した対応 デモ・集会等に関する監察時、警察や東京都適正化担当部署と連携した対応を実施します。 ○差別事象への迅速かつ的確な対応 誤解や差別意識の助長を防止 ＜差別的な張り紙・落書き等を発見した場合＞ ・一時的な遮へい措置、現場写真の撮影 ・最寄りの警察署への通報、被害届の提出 ・事故一報の送信、関係部署への連絡 ・警察による処理終了後、落書きの消去や貼り紙の撤去

④事業活動に係る環境負荷の低減

根拠となる 法令や条例等	○『未来の東京』戦略 ○ゼロエミッション東京戦略2020 Update & Report 等														
方 針	様々な環境面の課題の解決と生活の質の向上が求められる中、社会生活に季節感と潤いを与え、美しく風格ある都市や地域の形成に寄与し、多面的な機能を発揮する公園の役割はますます高まりつつあります。 そうした中、都立公園の指定管理者として、地球環境保全のため環境負荷の低減を図り、「持続可能な社会」の実現に向けて積極的に行動します。														
取 組	 TOKYO PARKS 北部グループ ゼロエミッション宣言 指定管理期間の5年後を目標とし、管理運営における環境負荷を定量的に把握し、適正管理によって低減に取り組む、達成状況を見える化によりWEB等で発信します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th><th>5年後の目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○再生可能エネルギーによる電力調達</td><td>社会情勢等を考慮し導入</td></tr> <tr> <td>○伐採木・剪定枝のリサイクル化</td><td>リサイクル率100%</td></tr> <tr> <td>○公園管理車両の非ガソリン化</td><td>電気自動車の導入</td></tr> <tr> <td>○エンジン工具の非ガソリン化</td><td>新規購入品の非ガソリン製品率100% (停電時対応機器を除く)</td></tr> <tr> <td>○プラスチック製品の削減</td><td>生分解性資器材の導入</td></tr> <tr> <td>○自転車利用の推進</td><td>シェアサイクルポートの誘致・適正な駐輪場の整備（ニーズのある公園100%）</td></tr> </tbody> </table> ＜関連する活動＞ ○企業や団体等と連携したSDGsに関する普及啓発 ○自然観察会の開催等による生物多様性の普及啓発	指 標	5年後の目標	○再生可能エネルギーによる電力調達	社会情勢等を考慮し導入	○伐採木・剪定枝のリサイクル化	リサイクル率100%	○公園管理車両の非ガソリン化	電気自動車の導入	○エンジン工具の非ガソリン化	新規購入品の非ガソリン製品率100% (停電時対応機器を除く)	○プラスチック製品の削減	生分解性資器材の導入	○自転車利用の推進	シェアサイクルポートの誘致・適正な駐輪場の整備（ニーズのある公園100%）
指 標	5年後の目標														
○再生可能エネルギーによる電力調達	社会情勢等を考慮し導入														
○伐採木・剪定枝のリサイクル化	リサイクル率100%														
○公園管理車両の非ガソリン化	電気自動車の導入														
○エンジン工具の非ガソリン化	新規購入品の非ガソリン製品率100% (停電時対応機器を除く)														
○プラスチック製品の削減	生分解性資器材の導入														
○自転車利用の推進	シェアサイクルポートの誘致・適正な駐輪場の整備（ニーズのある公園100%）														

「公益財団法人東京都公園協会 SDGs 宣言」

自分ではじめる、地域とつなぐ、公園 水辺から

わたしたちは、SDGsの様々な課題に応え、東京の魅力を向上する緑と水の空間を生み出します。

 3 すべての人に健康と福祉を	 11 住み続けられるまちづくりを	 15 陸の豊かさも守ろう
目標 3：公園や水辺を取り巻く人々のニーズを捉え、誰もが健康やかに憩える場をつくります。	目標 11：防災力を高め、地域の人々とのつながりを深め、安心できる場所をつくります。	目標 15：四季折々の美しい緑と水を守り育みます。

私たちは「公益財団法人東京都公園協会 SDGs 宣言」により、指定管理者としての社会的責任をより進化させ、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

2 人員配置計画等

(1) 人員配置計画

ア 総括表

(単位：人)

管理組織(公園名等)	雇用形態			備考
	常勤職員	非常勤職員	その他(具体的に)	
本社等 統括部署	7	0		
戸山公園	3	4		
善福寺公園	2	4		
高井戸公園	3	3		
浮間公園	3	3		
赤塚公園	3	7		
石神井公園	3	7		
大泉中央公園	2	5		
都市計画練馬城址公園	2	1		
計	28	34		

※各管理組織の雇用形態の内訳を記入してください。常勤とは週 40 時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。
非常勤職員は、パート、アルバイトなど臨時に契約する職員とします。
※「本社等」の欄には、貴団体の本社等統括組織に配置する公園管理に係る人員を記入してください。
※管理所のない公園については、備考欄にどのような体制をとるか記入してください。(〇〇公園管理所で対応、公園外に拠点を設置など)

イ 公園別内訳 【本社等 統括部署】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	グループ長	本グループの代表責任者、東京都等の関係機関に対する統括責任者	公園管理のマネジメント経験、救命講習修了	○	—	—		40	
	SC 統括	業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	公園管理経験、救命講習修了	○	—	—		40	
	SC 統括（維持）	維持担当業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	公園管理経験、救命講習修了、公園等工事の施工等経験	○	—	—		40	
	プロジェクト コーディネーター	広報、パートナーシップ、利用促進、新規取組等	公園管理経験、救命講習修了、エリアマネジメント経験	○	—	—		40	
	工事担当者	施設補修、樹木剪定等工事設計・施工管理等	救命講習修了、公園等工事の施工等経験	○	—	—		40	
	工事担当者	施設補修、樹木剪定等工事設計・施工管理等	救命講習修了、公園等工事の施工等経験	○	—	—		40	
	事務担当者	グループの管理運営業務全般のサポート等	事務・PC 操作等経験	○	—	—		40	

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【戸山公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	公園管理運営士、救命講習修了、維持管理経験者	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
委託業務	巡回警備	日中・夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【善福寺公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務 時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	SC 長	管理運営責任者、維持管理責任者	公園管理運営士、防火・防災 管理講習修了、救命講習修 了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修 了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、 または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、ま たは類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、ま たは類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、ま たは類似業務経験者	－	○	－		40	
委 業 託 務	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【高井戸公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者、維持管理責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	担当責任者	事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、広報・催事等経験者	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
業務委託	薄暮受付	スポーツ施設の薄暮受付業務		－	－	○			
	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の薄暮受付は委託

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【浮間公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務 時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験3年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	公園管理運営士、救命講習修了、維持管理経験者	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
業務委託	夜間受付	スポーツ施設の夜間受付業務		－	－	○			
	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は委託

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【赤塚公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	公園管理運営士、救命講習修了、維持管理経験者	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
業務委託	薄暮受付	スポーツ施設の薄暮受付業務		－	－	○			
	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の薄暮受付は委託

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【石神井公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	公園管理運営士、救命講習修了、維持管理経験者	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
業務委託	夜間受付	スポーツ施設の夜間受付業務		－	－	○			
	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は委託

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【大泉中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者、維持管理責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験者	－	○	－		30	
業務委託	夜間受付	スポーツ施設の夜間受付業務		－	－	○			
	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は委託

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【都市計画練馬城址公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、 実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	運営管理責任者、維持管理責任者	公園管理運営士、防火・防災管理講習修了、救命講習修了、公園管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	公園管理運営士、救命講習修了、公園管理経験1年以上	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験者	－	○	－		40	
業務委託	巡回警備	夏季・年末年始巡回警備業務		－	－	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

ウ 職員ローテーション表 【本社等 統括部署】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
グループ長	40	○	○			○	○	○	○	○			○	出張	○	有	○		出張		○	○	○	○			○	○	○	○	○
SC統括	40	○	○		出張		○	○	○	○			○	出張	○	○	○		出張	有		○	○	○			○	○	○	○	○
SC統括(維持)	40	○	○		出張	○		○	○	○			○	出張	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	有	○
プロジェクト コーディネーター	40	○	○			○	○	○	○	有			○	○	○	○	○		出張		○	○	○	○			○	○	○	○	○
工事担当者	40	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	有			○	○	○	○	○
工事担当者	40	○	○			○	○	有	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
事務担当者	40	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	有	○	○	○
常勤職員出勤人数		7	7	0	2	6	6	6	7	6	0	0	7	7	7	6	7	0	3	4	6	7	7	6	0	0	7	6	7	6	7
総出勤数		7	7	0	2	6	6	6	7	6	0	0	7	7	7	6	7	0	3	4	6	7	7	6	0	0	7	6	7	6	7
予 定					イベント (善福寺)									履行確認 (PM出張)					イベント (赤塚)					グループ 会議			防災訓練				

※ ○ :出勤者

※ ○ :当日の責任者

※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【戸山公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○		○	○		○		○		○	○		○		出張	○		○	○	有		出張	○	○		○		○	○
副SC長	40	○		○	○		○		○	出張	○	○		○		○	○		○	有		○	○	○		○	○		○		○
担当責任者	40		○	○		○	○	○	○		○	○	○		○		○	○		○			○	有	○		○		出張	出張	○
常勤職員出勤人数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	2	1	3	2	1	2	1	1	2	2	2	2	2	1	2	2	3
パークスタッフ （利用サービス）	30		○			○	出張		○		○	○		○			○		○	○		○			○			○	有	○	
パークスタッフ （園地サービス）	40	○		○	○	○			○	有		○	○	○		○		○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	
パークスタッフ （園地サービス）	40		○	○	○		有	○		○	○	○		○	○	○			○	○	○	○		○	○	○		○	○		
パークスタッフ （園地サービス）	40	○		○	○		○	○		○	有	○	○		○	○		○	○		○		○	○		○	○		○		○
非常勤職員出勤人数		2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	4	2	3	2	3	1	2	4	2	3	3	2	2	3	3	2	3	2	2	1
総出勤数		4	4	5	5	4	4	4	4	4	4	7	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	4
予 定		月例報告（PM出張）					接遇研修（一日出張）		樹木点検	パークマネジメント研修（一日出張）		職場研修・SC会議			遊具点検		センター長研修（PM研修）			特別巡回美化清掃			夜間巡回点検	グループ会議（PM出張）			防災訓練		維持管理研修（一日出張）	維持管理研修（一日出張）	

※ ○ :出勤者

※ ○ :当日の責任者

※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【善福寺公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○	有	○		○	○		出張	○	○		○		○	出張	○		○			○	出張		○			○	○	○
副SC長	40	○		○	○	○		○	○	○	有		○		○		○	○	○		○	○		○	○		○	○			○
常勤職員出勤人数		2	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2
パークスタッフ (利用サービス)	40		○	○	○		出張	○	○		○	○	○	○				有	○	○		○	○		○	○	○	○	○		
パークスタッフ (園地サービス)	40	○		○	○	○		○		○	○	○			○	○	○		○	○	○			○	○	有		○	出張	出張	
パークスタッフ (園地サービス)	40	○	○			○	○	○			○		○	○	○	○		○	○	有		○		○		○	○		○	○	○
パークスタッフ (園地サービス)	40		○	○	有		○	○	○	○		○	○		○		○	○		○	○		○		○	○		○		○	○
非常勤職員出勤人数		2	3	3	2	2	3	4	2	2	3	3	3	2	3	2	2	2	3	3	2	2	2	2	3	3	2	3	3	3	2
総出勤数		4	4	4	4	3	4	6	3	4	4	4	4	3	4	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	3	4	4	4	4
予 定		月例 報告（P M出張）			イ ベ ン ト		接 遇 研 修 （一 日 出 張）	職 場 研 修 ・ S C 会 議 夜 間 巡 回 点 検		パ ー ク マ ネ ジ メ ン ト 研 修 （一 日 出 張）			水 質 検 査		遊 具 点 検		セ ン タ ー 長 研 修 （P M 研 修）							グ ル ー プ 会 議 （P M 出 張）			防 災 訓 練	樹 木 点 検	維 持 管 理 研 修 （一 日 出 張）	維 持 管 理 研 修 （一 日 出 張）	

※ ○ :出勤者

※ ○ :当日の責任者

※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【高井戸公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○	有			○	○		出張	○	○		○	○		出張	○	○	○			○	出張		○			○	○	○
副SC長	40	○		○	○	○			○	○	○		○		○	○	○		○	有	○	○		○	○		○	○			○
担当責任者	40		○	○	有		○		○		○	○		○	○	○			○	○	○		○		○	○	○		出張	出張	○
常勤職員出勤人数		2	2	2	1	1	2	1	2	2	3	2	1	2	3	2	2	1	3	2	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	3
パークスタッフ (利用サービス)	40		○		○	○	出張	有		○	○		○	○		○	出張	○	○			○	○	○		○		○	○	○	
パークスタッフ (利用サービス)	30	○		○			○	○	○			○			○			○	○	○	○		○		○		○			○	
パークスタッフ (園地サービス)	40	○		○	○	○		○		○		○	○			○	○	○	○		有	○		○	○	○		○	○	○	
非常勤職員出勤人数		2	1	2	2	2	2	2	1	2	1	2	2	1	1	2	2	3	3	1	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	1
総出勤数		4	3	4	3	3	4	3	3	4	4	4	3	3	4	4	4	4	6	3	3	3	4	4	4	4	3	3	4	4	4
予 定		月例報告（PM出張）					接遇研修（一日出張）	グラウンド整備		パークマネジメント研修（一日出張）				夜間巡回点検	グラウンド整備	樹木点検	センター長研修（PM研修）		職場研修・SC会議		遊具点検	グラウンド整備		グループ会議（PM出張）					維持管理研修（一日出張）	維持管理研修（一日出張）	

※ ○ :出勤者
 ※ ○ :当日の責任者
 ※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【浮間公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張		○		○	○		○	出張		○	○		○		出張	○		○	○		○	出張		○	○	有		○	○
副SC長	40	○	○		○		出張	○		○	○	○		○		○	○		○		有	○		○	○		○	○	○		○
担当責任者	40	○	○		○	○			○	○		○	○	有	○			○		○	○	○	○		○	○			出張	出張	○
常勤職員出勤人数		3	2	1	2	2	2	1	2	3	1	3	2	1	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	3
パークスタッフ (利用サービス)	40		○	有	○			有	○		○	○	○		○		○	○	○	○		○	○		○	○	○	○		○	
パークスタッフ (園地サービス)	40		○	○	○	○	○	○		○		○		○	○	○		○	有	○		○		○		○	○		○	○	
パークスタッフ (園地サービス)	40	○		○		○	○	○	○		○	○	有	○		○	○		○		○		○	○	○			○	○		○
非常勤職員出勤人数		1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
総出勤数		4	4	3	4	4	4	3	4	4	3	6	3	3	4	3	4	4	3	4	3	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4
予 定		月例報告（PM出張）	遊具点検			水質検査	接遇研修（一日出張）	グラウンド整備		パークマネジメント研修（一日出張）		職場研修・SC会議 夜間巡回点検			グラウンド整備		センター長研修（PM研修）					グラウンド整備	樹木点検	グループ会議（PM出張）			防災訓練		グラウンド整備（一日出張）	維持管理研修（一日出張）	

※ ○ :出勤者

※ ○ :当日の責任者

※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【赤塚公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○		有	○		○		出張	○	○		○	○		出張	○	○	○			○	出張		○	○			○	○
副SC長	40	○		○	○		○		○	○	○		○	有		○	○		○		○	○		○	○		○	○			○
担当責任者	40	○		○	○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○			有	○		○		○		出張	出張	○
常勤職員出勤人数		3	1	2	2	1	2	2	1	3	3	2	2	1	2	1	3	2	3	1	1	1	2	2	2	1	3	1	2	2	3
パークスタッフ (利用サービス)	40	有	○	○		○	出張		○			○		○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		○		○	○
パークスタッフ (利用サービス)	30	○		○	○		○			有	○	○		○		○	○				○				○			○		○	○
パークスタッフ (利用サービス)	30		○	有		○		○	○		○		○						○			○	○	○		○	○		○		○
パークスタッフ (利用サービス)	30				○		有	○		○		○	○		○		○	○		○			○		○		○		○		○
パークスタッフ (園地サービス)	40	○		○	○	○		○	○		○	有		○	○	○		○	○	○	○				○		○	○	○		○
パークスタッフ (園地サービス)	30		○	○		○			○	○			○				○			○		○	○	○		○			有	○	○
パークスタッフ (園地サービス)	30		○		○		○	○				○		○		○		○	○		○	○				○		○		有	○
非常勤職員出勤人数		2	4	4	4	4	3	4	4	2	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	4	4	4	3	3	4	4	3	4	3	7
総出勤数		5	5	6	6	5	5	6	5	5	6	6	5	5	5	5	6	6	6	5	5	5	5	5	6	5	6	5	5	5	10
予 定		月例報告（PM出張）					接遇研修（一日出張）	グラウンド整備 夜間巡回点検		パークマネジメント研修 （一日出張）			遊具点検		グラウンド整備		センター長研修（PM研修）		イベント			グラウンド整備	樹木点検	グループ会議（PM出張）			防災訓練 ボランティア打合せ		維持管理研修（一日出張） グラウンド整備	維持管理研修（一日出張）	職場研修・SC会議

※ ○ :出勤者
 ※ ○ :当日の責任者
 ※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【石神井公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張		○	○		○		有	出張		○	○		○		出張	○	○			○	○	出張	○	○		○	○		○
副SC長	40	○	○	○		○		○	○	○	○			○		○	○	○		○	○	有		○		○	○			○	○
担当責任者	40	○			○	○		○		○	○	有	○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		出張	出張	
常勤職員出勤人数		3	1	2	2	2	1	2	1	3	2	1	2	1	2	2	2	3	2	2	2	1	2	2	2	3	2	1	2	2	2
パークスタッフ (利用サービス)	40		○	○	○		出張	○			○	○		○	○	有		○	○	○		○	○		○	○		○	○	○	
パークスタッフ (利用サービス)	30		○	○		○	○		○	○		有			○		○		○					○	○	○		○		○	
パークスタッフ (利用サービス)	30	○				○		有	○		○		○	○		○	○				○	○		○		○	○	○			
パークスタッフ (利用サービス)	30				○		○			○		○	○		有	○			○		○		○		○	○	○		○		○
パークスタッフ (園地サービス)	40	○	○		○	○			○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	○	○		○	○		有
パークスタッフ (園地サービス)	30	有		○	○		○	○	○		○	○				○	○	○				○				○			○		○
パークスタッフ (園地サービス)	30		○	○			有	○		○			○	○					○	○		○		○		○	○			○	○
非常勤職員出勤人数		2	4	4	4	3	4	3	4	3	4	4	3	4	3	3	4	3	4	3	3	4	3	4	4	7	3	4	4	3	3
総出勤数		5	5	6	6	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5	5	6	6	6	5	5	5	5	6	6	10	5	5	6	5	5
予 定		月例報告（PM出張）				樹木点検	接遇研修（一日出張）	グラウンド整備		パークマネジメント研修（一日出張）					グラウンド整備	遊具点検	センター長研修（PM研修）			水質検査		ボランティア打合せ		グループ会議（PM出張）		夜間巡回点検	職場研修・SC会議	防災訓練		維持管理研修（一日出張）	維持管理研修（一日出張）

※ ○ :出勤者
 ※ ○ :当日の責任者
 ※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【大泉中央公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○	○	○		○		○	出張	○	○			○		出張	○		○		有	○	出張		○		○		○	○
副SC長	40	○		有		○	出張	○		○		○	○			○	○		○		○	○		○	○		○		○	○	○
常勤職員出勤人数		2	1	1	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	2
パークスタッフ (利用サービス)	40	有	○	○	○		○	○			○	○			○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		○	○		
パークスタッフ (利用サービス)	30	○	○	○		○		○	○		○			○	○			○		○			○	○				○			○
パークスタッフ (園地サービス)	40	○	○		○	有		○	○		○	○	○	○		○		○	○			○			○	○	○		出張	出張	○
パークスタッフ (園地サービス)	30			○		○	○			○		○	○		○		○			有	○	○	○		○		○		○		
パークスタッフ (園地サービス)	30			○	○	○			○	○		○		○		有	○		○	○				○		○		○		○	
非常勤職員出勤人数		2	3	4	3	3	2	3	3	2	3	4	2	3	3	2	2	3	3	3	2	2	3	3	3	3	2	3	3	2	2
総出勤数		4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	6	3	4	4	3	4	4	4	4	3	3	4	5	4	4	3	4	4	4	4
予 定		月例報告（PM出張）				遊具点検	接遇研修（一日出張）		樹木点検	パークマネジメント研修（一日出張）		職場研修・SC会議 夜間巡回点検					センター長研修（PM研修）							グループ会議（PM出張）			防災訓練		維持管理研修（一日出張）	維持管理研修（一日出張）	

※ ○ :出勤者

※ ○ :当日の責任者

※ 有 :有休

ウ 職員ローテーション表 【都市計画練馬城址公園】

	勤務 時間	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
SC長	40	出張	○			○	○		○	出張		○	○	○		○	出張	○	○				○	出張		○	○		○	○	○
副SC長	40	○		○	○		有	○		○	○	○			○	有	○			○	○	○		○	○			○	出張	出張	○
常勤職員出勤人数		2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2
パークスタッフ (利用サービス)	40	○	○	○	○		出張	○		○	○	○	○		○			○	○	○			○		○	○	○		有	○	
非常勤職員出勤人数		1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0
総出勤数		3	2	2	2	1	2	2	1	3	2	3	2	1	2	1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1	2	3	2
予 定		月例報告（PM出張）					接遇研修（一日出張）			パークマネジメント研修（一日出張）		職場研修・SC会議 遊具点検				樹木点検 夜間巡回点検	センター長研修（PM研修）							グループ会議（PM出張）					維持管理研修（一日出張）	維持管理研修（一日出張）	

※ ○ :出勤者
※ ○ :当日の責任者
※ 有 :有休

※このページは空白です

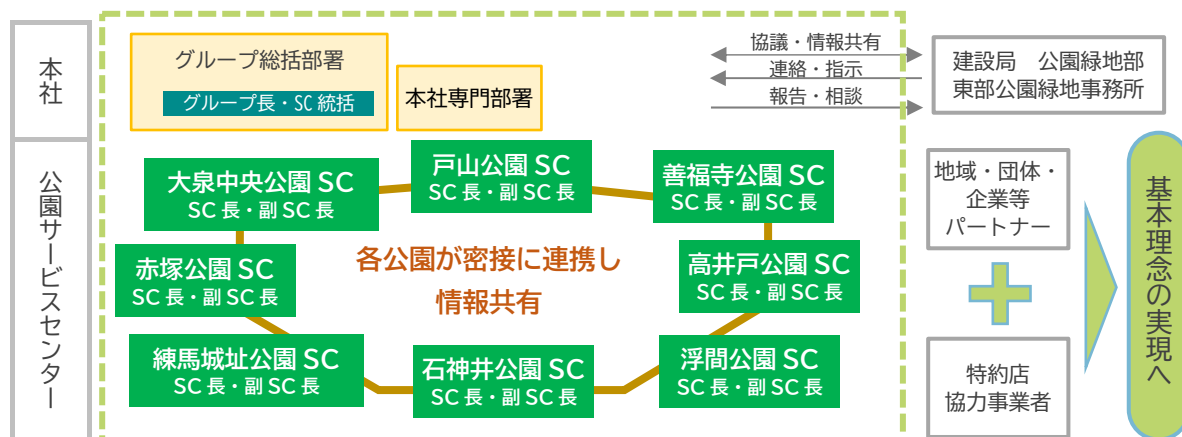
(2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担

組織的で明確な管理体制と指揮命令系統を構築し、関係各所と連携した円滑な管理運営により高い水準の公園マネジメントを推進し、北部グループ地域の活性化を目指します。

緊急時や災害時には都立公園の「震災時利用計画」(案)に基づく組織的な初動対応と、防災機能の確実な発揮により、地域の避難場所としての役割を果たします。

☀️ 円滑な指揮命令系統と一体的な組織体制を確立

1. 平常時



- ・公園管理所を、利用者が気軽に訪れ情報やサービスを受けられるサービスセンター（以下 SC）として運営します。
- ・SC には管理運営責任者として SC 長を配置し、地域に根差した公園の管理運営を実施します。
- ・公園緑地部、東部公園緑地事務所と随時事業調整のための協議を行うほか、緊密な報告・相談を通じて情報の共有に努めます。また、連絡・指示事項については適切かつ迅速に対応します。
- ・地元自治体・警察・消防等の地域・団体・企業パートナーや特約店、協力事業者との連携による円滑な管理運営を行います。

☀️ 機能的な役割分担を設定

- ・本社にグループ長を配置し、地域特性を踏まえた戦略的な公園運営、エリアマネジメント、事業推進を指揮・監督します。
- ・SC 統括はグループ長を補佐し、各公園と本社専門部署を束ねグループの事業推進を担います。
- ・本社はグループの新規取組や専門業務、共通業務、グループ事業推進の強化・支援、適切な事業・予算執行の監理を担当します。

☀️ 万全な防災体制

- ・高い防災力が評価されている協会独自の「震災対応マニュアル」を完備します。
- ・発災に備え、災害対策本部の立ち上げ、全社職員が担当公園に参集する組織的な災害対応体制を整え、年間を通じた訓練で定着を図ります。
- ・水害や河川氾濫の独自のタイムラインにより、事前の備えを徹底するとともに、土砂災害を含む防災気象情報への備えについて平常時から利用者へ情報発信を行います。

☀️ 正確な公金管理

- ・SC 長を現金管理責任者とし、金銭等取扱業務に関する基本ルールの運用と本社とのダブルチェック体制、朝夕礼時に事務 KY ミーティングを行うことにより、窓口での公金徴収から振込、報告まで正確な事務処理を行います。

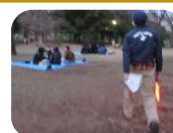
🌙 24 時間の緊急連絡体制を確保

2. 夜間

- ・警備会社による建物機械警備に加え、緊急連絡及び参集体制を常時整えます。
- ・夜間の事件事故等が発生した場合に備え、グループ長への即時情報共有と指揮命令を可能にする体制ならびに警察、消防、警備会社等と緊急連絡体制を構築します。
- ・夜間の気象災害に備え、事前に専門事業者との連絡体制を確保します。
- ・警察からの要請や年末年始、桜花期、夜間イベント時等、施設管理上の支障が懸念される場合は、特別巡回体制を構築します。
- ・緊急案件が発生した場合は、職員が自宅から急行し、状況確認や措置対応等を東京都に報告します。

【夜間対応の実績】

- テロ警戒警備対応
- 桜花期イベント対応
- 災害等緊急参集対応
- 事件事故対応 他



桜花期対応

3. 災害発生時

気象災害

- ・気象災害時、水災害時には「気象災害対策計画書」に基づき、気象災害対策本部を設置し、迅速に被害状況を把握し、利用者や地域の安全確保を最優先に対処します。
- ・気象情報会社の「気象警報等予測システム」導入でスピーディーな気象予報の把握と関係者への共有を行います。

感染症流行

- ・感染症等が流行した場合、東京都や保健所などの指示に基づき、各公園で感染拡大防止を徹底し利用者の安全を確保します。
- ・社会的影響の大きい事案については、本社に対策本部を設置し、東京都の指示のもと組織的に対応します。

（実績）新型コロナウイルス感染症対策本部会議関係機関と緊密に連携し、感染拡大を防止するための全社的な取組の決定機関の設置(令和2年3月)

震災

- ・「震災対応マニュアル」に基づき、全職員により災害対応体制を整えます。

震災発生時

- ・震度に応じた初動対応を開始
- ・都の非常配備態勢時は全公園参集

震災発生直後～緊急体制解除

- ・震度に応じた職員参集
- ・災害対策本部、現場対策班立ち上げを行い、被害状況、避難者状況を緊急体制解除まで都と随時情報共有

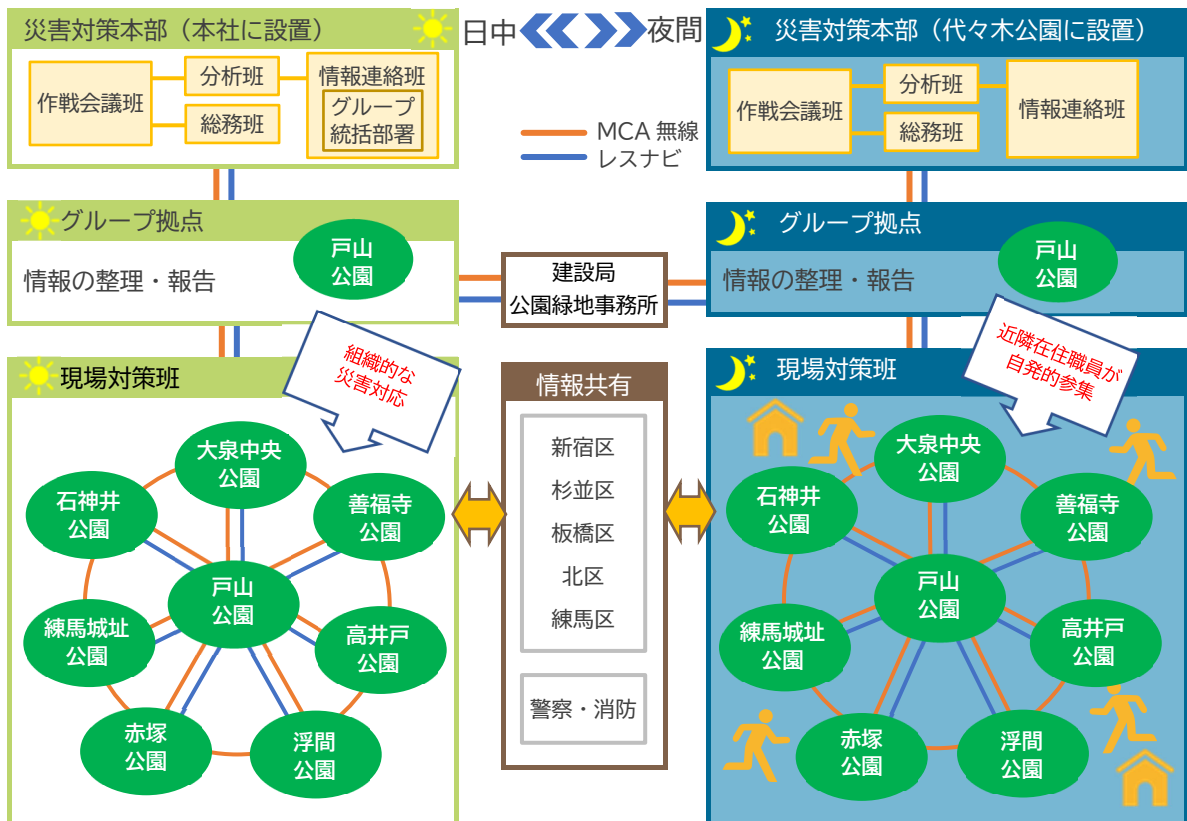
復旧対応

甚大な被害の本格復旧に向けては、都の指示に従って実施

- ・戸山公園は防災無線の拠点として、各公園の情報集約や公園現場で災害対応を実施します。
- ・組織のスケールメリットを活かし、近隣の公園協会管理公園と連携して震災対策にあたります。
- ・停電、ネットワーク不通などを想定し、MCA 防災無線通信網等による複数の情報伝達手段を確保します。



防災対策本部訓練:代々木公園



(3) 人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

公園業界をリードする公益法人として社会の利益増進に寄与するため、最適な人員体制と明確な役割分担の構築、各職員がいきいきと働くことのできる人材配置、能力向上のための育成を行います。

1. 人員体制の方針

「公の施設」管理者としての心構えや姿勢を持った人材、地域の活性化を生み出すコミュニケーション力やホスピタリティの高い笑顔の人材、専門的・技術的な要求に対応できる人材など、豊かな発想と総合的な知識・理解力・実行力を有する協会職員により利用者第一を基本としたサービス提供を行います。

人材確保	・教育機関や職業訓練校をはじめ、熱意とスキルを持った多様な人材を採用 ・採用機会の公平・公正を確保 ・現グループに在籍する現場職員等を継続雇用し、事業の継続性を担保
人材配置	・都市公園や自然公園等の多様な人員配置ローテーションで公園の新しい魅力を創出 ・多様な利用ニーズに応えるため、職員の持つ個性を組織の強みとするダイバーシティマネジメントを推進
人材育成	・長年のノウハウを踏まえた公園管理の総合的スキルを育成する継続的な研修・OJT ・都民の信頼に応える行政の代行として、公金管理等の心構えや姿勢を持つ人材を育成 ・専門性・スキル向上のため国家資格等の資格取得を奨励 ・地域連携を促進するための地域の歴史・文化の知識習得サポート

2. グループの人材配置・役割分担

明確なミッションのもと事業成果を高める一体的な管理運営体制を構築します。



サービスセンター	
○日々の公園管理・運営の基幹業務を担うスタッフを配置し、利用者にサービスを提供します。	
SC 長	・公園の管理運営責任者 ・管理運営全般に係る業務統括 他
副 SC 長	・SC 長を補佐、公園の管理運営副責任者
担当責任者	【業務責任者】 ・管理運営全般 公金取扱業務 【事業推進責任者】 ・広報・パートナーシップ ・利用促進 等 【維持管理責任者】 ・維持管理 ・植物管理 ・生物多様性他
パークスタッフ	【利用サービス業務】 ・窓口受付 ・利用者サービス ・SC 事務 ・利用者調整 ・イベント等の実施 他 【園地サービス業務】 ・公園施設の維持管理 ・植物管理 ・生物多様性の取組・園内の巡回点検 他

グループ統括部署	
○各公園をとりまとめ、グループ事業を推進する適切な判断力と機動力を有する人材を配置します。 ○プロジェクトコーディネーターは専門業務に特化し、グループ事業全体を推進します。	
グループ長	・本グループの代表責任者 ・東京都等の関係機関に対する統括責任者 他
SC 統括	・本グループの業務責任者 ・東京都等の関係機関との事業調整窓口 ・本社・SC 業務の統括 他
SC 統括(維持)	・本グループの業務責任者(維持担当) ・東京都等の関係機関との事業調整窓口 ・本社・SC 業務の統括 他
プロジェクトコーディネーター	・広報・パートナーシップ ・利用促進・新規取組 他
工事担当者	・施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理
事務担当者	・グループの管理運営業務全般のサポート

3. 多様な人材の活躍を推進する取組

性別・年齢・国籍など、それぞれが持つ能力や特性を活かして活躍できる環境を整備します。また、障がい者雇用の推進、残業の削減、育児・介護休暇取得の推奨などワークライフバランス向上を推進します。

次世代育成支援対策推進法に基づく取組

- ・学校等の休業時に安心して働き続けられる制度の導入
- ・学校等の行事に参加しやすい年間休日制度の導入
- ・テレワークを本社を中心に導入し、通勤にかかる負担の軽減

数値目標

●管理職に占める女性比率

目標 30%以上
令和 10 年

実績 24.9%
令和 4 年

●障がい者雇用率(法定雇用率)

目標 2.3%以上
令和 10 年

実績 2.4%
令和 4 年

達成中

4. 技術・能力向上の取組

部署・担当		求められる技術・能力	技術・能力向上の取組例	
			研修	OJT・支援等
全職員共通		公の施設の適正管理及び理念を実現する公園運営管理に必要な利用者サービス、パークマネジメント、維持管理、防災対応等の基本能力	○接遇 ○コンプライアンス ○情報セキュリティ ○人権 ○ハラスメント ○安全衛生 ○救命技能・応急手当 ○SDGs ○指定管理者制度 ○防災 ○メンタルヘルス	○資格取得支援 (公園管理運営士) ○業務改善提案制度 ○技術業務・研究体験発表会
サービスセンター	SC 職員共通		○OSC 業務 ○安全防犯 ○契約事務 ○ダイバーシティ・インクルージョン研修	
	SC 長 副 SC 長	公園管理運営士としての能力	○パークマネジメント ○組織マネジメント ○工事安全管理	
	業務責任者 パークスタッフ	【利用サービス】 窓口対応、公園案内、スポーツ施設受付、イベント開催等の能力	○サイバーセキュリティ研修 ○スポーツ施設予約システム (東京都主催)	○グループ会議 OSC 会議 ○パークミーティング
	維持管理責任者 パークスタッフ	【園地サービス】 公園施設の維持管理及び植物管理、防犯、清掃、巡回等の能力	○維持管理業務(園地・建物・電気・トイレ、樹木、植栽、遊具、防災施設)	
	事業推進責任者	公園とひと・まちをつなぐ広報・利用促進、協働サポートの能力	○SNS スキルアップ研修 ○パートナーシップ ○プレゼンテーション	
グループ統括	グループ長 SC 統括 SC 統括(維持)	グループ事業をマネジメントする能力	○パークマネジメント ○組織マネジメント ○プロジェクトマネジメント	○事業戦略会議 ○グループ会議 ○専門学会、セミナー等
	プロジェクト コーディネーター	公園とひと・まちをつなぐ広報・利用促進、ワークショップ等の能力	○SNS スキルアップ研修 ○パートナーシップ ○プレゼンテーション	○パートナーシップ会議 ○グループ会議 ○専門学会、セミナー等

5. グループを支える専門部署と有資格者

本社専門部署には有資格者等の各分野の専門スキルを有する人材を配置し、事業水準を向上させます。

本社専門部署			
事業管理	業務サービス	プロジェクトコーディネーター	防災推進
品質管理、事業戦略	人事・公金・徴収等共通事務の実施	広報・パートナーシップ・利用促進・新規取組	防災対応の総合調整、全体訓練
情報システム	工事担当	SDGs	安全防犯
DX 等の推進	工事等維持管理共通業務	SDGs 関連事業の推進	警察経験者による適正化、防犯対策の推進
専門資格例 ※()内は人数			
【国家資格】 1級・2級造園施工管理技士(55)、1級・2級土木施工管理技士(17)、一級・二級建築士(6)、一種・二種・三種電気主任技術者(2)、一種・二種電気工事士(6)、監理技術者(4)			
【民間資格】 公園管理運営士(140)、防災士(122)、樹木医(6)、ビオトープ管理士(6)、プロジェクトワイルド(20)、自然観察指導員(16)			

3. 運営管理計画 (1) 都立公園の管理運営についての実施方針と具体的な取組

気象災害や感染症リスク、生物多様性に関わる環境変化や、子どもの心身育成や多世代交流、地域とのパートナーシップ等に関わるニーズ変化等を踏まえ、私たちは、「**みんなが「いきいき」水とみどりのサステナブルパーク**」を基本理念に掲げています。

各公園の立地や利用特性に応じて、「**パートナーシップ**」「**インクルーシブ**」「**レガシー**」の視点から、環境やニーズ変化に応じた柔軟な管理運営を、地域一体となって推進していきます。

1. 公園別の管理運営方針と主要取組

	【戸山公園】多様な世代や国籍、文化が交わる活気あふれる公園 公園特性： 大名庭園や陸軍学校等の歴史資源、周囲に外国人居住地、大学・専門学校・都営住宅等が点在 利用特性： 都心の貴重なオープンスペースで、スポーツやレクリエーション、散策等の様々な利用あり
「箱根山演劇祭」の開催 早稲田大学等と連携して、野外演奏場跡地を利用した演劇祭を開催し、地域の多世代交流を促進。	健康増進プログラムの推進 新宿スポーツセンターと連携して、気軽に取組めるアダプテッドスポーツプログラム等を実施。 地域の防災力アップ 近隣の日本語学校と連携した訓練で、外国人留学生と「自助」「共助」の意識を共有し、災害対応力を向上。 主な連携：【江戸園芸・野菜】新宿区、早稲田大学、内藤新宿とうがらし PJT、大久保ツツジ振興会、保育園・小学校【歴史ガイド等】区歴史博物館、戸山図書館、JR 新宿駅、クラブツーリズム【スポーツイベント】アシックス
	【善福寺公園】地域一帯で、武蔵野の豊かな自然と文化を守り育てる公園 公園特性： 日本野鳥の会の発祥の地、遅の井等の歴史資源、武蔵野三大湧水池のひとつで風致地区 利用特性： 地域に愛され散策や写生等の利用も多いが、休日などは野鳥観察のため遠方からの利用あり
生物多様性の推進 「開園 60 周年記念」の協力団体との連携で、更なる保全活動や普及啓発を展開。	総合学習のコーディネート 小中高、それぞれのニーズに合わせた総合学習を展開し、公園のファンやサポーターを増やす。 野鳥等の魅力を PR 日本野鳥の会と連携した「バードウィーク」の開催や SNS で、魅力を積極的に発信し、利用を促進。 主な連携：【生態保全等】都環境局、杉並区、東京都環境公社、日本野鳥の会、興和オプトロニクス、NPO 生態工房、井草八幡宮、すぎなみ PW+ 【総合学習ほか】近隣保育園・小・中・工業高校・農芸高校 etc.
	【高井戸公園】親子連れをはじめとした地域ぐるみでつくる、わくわく公園 公園特性： 令和 2 年に開園し令和 6 年に完成予定、住宅地に位置し、神田川と玉川上水の間の広々とした台地 利用特性： 地域のオープンスペースとして親子連れの利用が多く、今後はスポーツ施設の利用も開始される
「あおぞら会議」の開催 親子連れを中心とした「あおぞら会議」でニーズ把握と、地域一体となった活動を推進。	こどもボランティアの推進 子どもも率先して管理に参加できる仕組みづくりで、公園の魅力アップと多世代交流を促進。 「サステナブルな花壇」づくり 種から育てて収穫まで行う「サステナブルな花壇」で、景観向上と、食育・農育にもつなげる。 主な連携：【あおぞら会議】地域の親子連れ他 【こどもボランティアほか】近隣保育園・小学校【地域防災・パトロール等】杉並区、高井戸警察署・荻窪消防署
	【浮間公園】伝統と新たな文化の融合で、まちの賑わいを生み出す公園 公園特性： 北区と板橋区の区界に立地、荒川の名残を留める浮間ヶ池やサクラソウ園場、風車、新設カフェ 利用特性： 親子連れや釣人等、幅広い世代の利用があり、カフェ設置により新たな賑わいが期待される
地域連携プロジェクトの推進 「チーム UkiUki ミーティング」による活動を通じて、風車広場にくつろぎ空間を創出。	サクラソウで地域を活性化 後継者不足に悩むサクラソウの保全活動を、新たな連携や取組で解決し、多世代交流にも寄与。 激甚化する豪雨災害への備え 荒川下流氾濫タイムラインに基づく BCP 訓練や地域連携訓練で、防災力をアップ。 主な連携：【チーム UkiUki】北区、北区観光協会、板橋区、板橋区観光協会、まちづくり北、北マルシェ、フィレールラビッツ、NPO うきま.jp、コメダ珈琲 【コミュニティガーデン】近隣8保育園、東京農大【外来種駆除】釣人等



【赤塚公園】地域とともに、歴史と自然とアートを紡いでいく公園

公園特性： 赤塚城跡等の歴史資源、武蔵野台地崖線の豊かな生態系、スポーツ施設、高島平団地に隣接
利用特性： 歴史・自然・スポーツ等、地域の様々なニーズに対応し、地域のボランティア活動も盛ん

「開園 50 周年」イベント

地域のアーティストや小・中・高、特別支援学校等と連携したイベントで、開園 50 周年をお祝い。

特別支援学校とのコラボ

特別支援学校と連携したイベントや地域貢献活動で、生徒達と一般来園者とのふれあいや相互理解を促進。

生態 INFO コーナーを設置

ボランティアとの連携で、生態系の魅力やモニタリング結果を発信する INFO コーナーを設置。

主な連携：【アートイベント等】板橋区、タイムスポット、小・中・高、特別支援学校 【希少種保全】板橋区、ニリンソウ保全等のボランティア5団体 【防災イベント】志村消防署、日本非常食推進機構 etc.



【石神井公園】地域で育む豊かな自然、小旅行気分も楽しめる都会のオアシス公園

公園特性： 石神井城跡等の歴史資源、沼沢植物群落等の希少な自然、武蔵野三大湧水池のひとつで風致地区
利用特性： 地域住民の散策等に加え、自然や歴史探訪、ボート遊び等で遠方からのレジャー利用も多い

地域ぐるみでサステナブル

民間事業者やアーティスト、図書館等と連携し、地域のサステナブルについて考えるイベント等を開催。

子どもの居場所づくりを推進

子どもの居場所づくりを行う NPO 等との連携により、公園ならではの視点で社会的課題の解決に貢献。

ザリガニバイバイ PJT

池の生態系に甚大な影響を及ぼす外来種のアメリカザリガニを、利用者とともに駆除していく仕組みづくり。

主な連携：【イベント等】石神井公園ふるさと文化館、石神井図書館、JA あおば等 【自然誌学校】東部公園緑地事務所、NPO 生態工房、野鳥等のボランティア 3 団体、【歴史ガイド】石神井公園ふるさと文化館、西武鉄道 etc.



【大泉中央公園】近隣公園との連携をリードし、地域を元気にする公園

公園特性： 県営公園・区立公園が隣接して一体となった緑地を形成、特別支援学校等に隣接
利用特性： 近隣の親子連れ等で賑わい、散策やスポーツ等に供する地域密着型の公園

3 公園が一体となった管理

隣接する県営公園、区立公園との連絡会を主導し、連携を強化することで、地域の回遊性や賑わいを向上。

特別支援学校とのアート展

特別支援学校とコラボしたアート展等を通じて、生徒達と一般来園者とのふれあいや相互理解を促進。

自然観察プログラムの展開

「みる・さわる・たのしむ」をテーマにした親子連れ向けの観察会等で、生物多様性を体感できる機会を提供。

主な連携：【3 公園協議会】埼玉県営和光樹林公園、練馬区立大泉さくら運動公園 【アート展】特別支援学校、プレーパーク等 【防災訓練】警視庁・石神井警察署、埼玉県警・朝霞警察署、etc.



【練馬城址公園】地域とともに考え、つくる、水と緑のふれあい公園

公園特性： 土地の歴史や自然を生かし、多様な主体との連携で社会変化に応えながら創ることを掲げた公園
利用特性： 整備計画の 3 つのコンセプトは、「緑と水」「広域防災拠点」「にぎわい」

「パークミーティング」を開催

都や区、地域の活動団体、NPO 等とともに課題やニーズを掘り起こし、一体となった魅力アップ活動を展開。

「子どもスマイル公園」づくり

インクルーシブ遊具や、石神井川が流れる立地を活かし、水と緑が一体となった子どもの遊び場づくりを推進。

地域防災の拠点化を推進

親子連れや、スタジオツアー施設と連携した訓練等で、地域が一体となった防災力を向上。

主な連携：【パークミーティング】練馬区、町会、地域の活動団体、プレーパーク、スタジオツアー施設等 【イベント等】JA あおば等、西武鉄道、etc 【花壇づくり】近隣小学校、保育園、ボランティア等

(2) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

本グループの特性である豊かな自然や歴史資源を生かしつつ利用者や地域との様々な連携を通じて、誰もが利用したくなるような質の高いサービスを提供していきます。また、安心安全な空間形成と、DX等の活用による積極的な魅力発信で利用を促進します。

1. 豊かな自然や歴史資源を活かした利用プログラムの展開

生態保全のNPOやボランティア等と協働した生物多様性の向上や、地域連携による歴史資源の活用を通じた利用プログラムの展開とともに、DX等を活用した普及啓発・魅力発信を行います。

生物多様性の向上

善 浮石 一日水族館ほか

NPOやボランティアと協働した生態展示や、保育園児との協働によるスケッチと園内展示等を通じた保全の普及啓発を推進。



善 浮石 バードウィーク New

日本野鳥の会やボランティアとの協働で、全国的な愛鳥週間に合わせてSNS等での魅力発信や、観察会を開催。



歴史資源の活用

戸 赤石 練 ガイドツアー&御城印ほか New

区立図書館や郷土資料館、鉄道会社等と連携した歴史ガイドツアーの開催や、箱根山の登頂証明書、各城跡の御城印の発行による公園の魅力を発信し、利用促進。



練 New

地域やスタジオツアー施設との連携した「練馬城址&としまえんツアー」の開催や、御城印を発行。

New

浮 「ブルーギルバイバイプロジェクト」

石 「ザリガニバイバイプロジェクト」

釣り人や親子連れとの協力で外来種を回収・たい肥化し、園内循環を促進、公園の魅力アップへ。



善 石 水棲生物のモニタリングと保全

赤 石 野草のモニタリングと保全

NPOやボランティアとの協働によって、外来種防除や希少種の保全育成を実施。



【DX等を活用した普及啓発・魅力発信の事業】

全 アプリやSNS等のDX活用 【自主事業】

コロナ禍におけるマイクロツーリズム需要の高まりも受けて、本グループの自然や歴史の魅力を横断的に体感するアプリイベント「8公園を巡るスタンプラリー（仮）」を開催。

全 公園ダッシュボード

トイレや遊具等の混雑状況、公園の今を「見える化」し、HP等で発信する等、リアルタイムな情報発信を拡充。



2. 子どもたちとつくる公園

自然豊かな公園ならではのフィールドを生かして、子どもたちの心身育成や多世代交流の場を提供するとともに、公園の魅力アップと利用促進につなげます。

こどもボランティア

子どもが、いつでも気軽に楽しく参加できるボランティアの仕組みをつくり、環境学習にも寄与。

善 浮石 お水あげ隊ほか



高 オニアザミパトロールほか

新規開園の芝生に自生する外来植物「オニアザミ」や小石等を子どもたちと探して除去。

子どもの遊び場環境

プレイパーク等との連携によって、自由な発想でのびのび遊べる環境の確保やイベントを開催。

戸 善 石 大 プレイパーク



高 「サステナブルな花壇」プロジェクト 【自主事業】

草花を種から発芽させ育てていくサステナブルな花壇づくり。

体験学習の受入れ

小〜高・特別支援学校等、それぞれのニーズに応じた校外学習や、インターンシップをコーディネート。

全 校外学習



全 インターンシップ

将来的な担い手も見据え、公園管理の理解を深めてもらう。

石神井川が流れる立地を生かし、地域の町会等を主体とした活動団体や石神井川の活動団体、河川管理に関わる各部署、NPOなどと連携し、水と緑が一体となった遊び場環境づくりやゴミ拾い等のボランティア活動を展開。



質の高いサービスを提供するにあたっては何よりもまず、安全・安心な空間を確保することが必要不可欠です。私たちは、震災被害や、気候変動によってリスクが高まる水害、感染症の拡大等に備えた訓練と対策、その他これまでのノウハウを生かした適正化対策等を通じて公園機能を適切に維持します。

公園特性に応じた連携訓練で、地域の防災力向上に寄与します。

- 戸 日本語学校等、留学生との訓練
善石 水上レジャーに関する訓練
浮赤大 警察や消防との連携訓練
高 親子防災訓練

- 練** 親子防災訓練や、スタジオツアー施設との連携訓練 **New**

赤浮 河川氾濫や集中豪雨の浸水リスクがある公園では、荒川下流氾濫に伴うタイムライン訓練を実施し、対応力を向上。

浮間公園 タイムライン(TL)

※浮間公園と三ツ沢公園は同一施設

駅名等	気象情報	島船名等通知	避難指示
新大塚	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園
2 大塚	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園
2 新河岸川	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園
2 (気象状況無)	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園
3 (災害のおそれあり)	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園
4 (災害のおそれ無い)	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園	● 大塚駅・大塚公園

※大塚駅・大塚公園は同一施設

全 三密防止等の対策や、利用者への協力呼びかけで安全を確保。

- ・巡回、園内放送、バナー、SNS等による「三密防止」「マスク着用」等の呼びかけ
- ・アルコールや石鹸設置、スポーツ施設等の消毒
- ・イベント等での検温、消毒、人数制限等の対策

不法屋台の適正化



テント設置指導

感染症等の流行等によって公園利用にも様々な制約が生じるなか、私たちはこれまでの取組実績やノウハウを活かすとともに、集合イベントが実施できない場合には代替可能な DX 等を活用したサービス提供を行います。

対面型ガイドによらない SNS やアプリ等を活用したガイドツール、周遊型イベントで公園や季節の魅力をお届け。

- 浮 QRコード読み込みによる野鳥動画解説
- 石 Twitter「#〇〇図鑑」
(野鳥・自然・昆虫)
- 全 パーク de ウォーク
スタンプラリー(再掲)
- 戸 尾張戸山荘今昔めぐり

Wi-Fi 環境の充実や、タープ、
テーブル、ベンチ等の設置で、テ
レワークや学習等ができる快適
空間を整備。



- ## 戸 シェアモバイルバッテリーポート の設置

おうち時間の楽しみとして、発生材を利活用したクラフトキットを配布し、公園や自然の魅力を発信。

- 全** 自然ふれあいクラフト教室
(どんぐり・クリスマス他)



(3) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

要望・苦情に対する対応プロセスを見える化し、公園管理に反映させることで、利用者満足度（CS）を更に高め、高い利用者体験（CX）につなげます。

1. 要望・苦情を管理運営に活かす仕組み

①情報収集

要望・苦情は魅力向上のチャンス！

- ・従来の対面コミュニケーションに加え、ICTを活用して様々な利用者層に対応するチャンネルを設け、時代の変化に対応した新しいコミュニケーション方法により、多様化する幅広いニーズを汲み取ります。
- ・安全安心に係る緊急性の高い情報は、直ちに警察・消防や東京都に連絡の上、迅速に対応します。

コミュニケーション	対面サービス					
		窓口・電話	職員巡回	イベント・ボラ活動	ご意見箱	顧客満足度調査
		スタッフの親切で丁寧なフレンドリーコミュニケーションにより、ワンストップで各種問い合わせや広く利用者の声等を収集			現地で広く利用者の声を収集	
	ICTサービス		NEW 	NEW 	NEW 	NEW 
		都立公園ポータル	ソーシャルアプリ	チャットボット	SNS マーケティング	通報システム
	HP の問い合わせフォームにより、24 時間利用者の声を受付	コラボレーションツール導入により、パートナーシップ活動を促進	チャットボットにより、利用案内やルール等を 24 時間自動応答	SNS 上の様々な公園情報を AI が自動収集・分析・報告	公園の不具合や異常を、利用者が通報し早期発見へ	

②情報蓄積

すぐに参考情報にアクセス！

- ・「利用者の声登録システム」によるデータベース化で、これまでの類似案件、対応履歴などの参考情報にすぐにアクセスでき、データ分析をもとに質の高い公園管理につなげます。

③対話・対応

とことん話し合います！

- ・当該公園の SC が関係法令及び公園ルール等に基づき、公正、迅速、誠意をもって適正に対応します。事案によっては統括部署及び本社専門部署と連携します。

- ・よりよい公園利用のためルールの変更等を伴う場合は、現状確認のための調査や、関係団体等の利害関係者との話し合いの場を持ち、主体的に解決に導きます。

パークミーティングを積極的に開催します！

公園利用者、住民、ボランティア、近隣企業、教育機関等、公園に関わる多様な主体と管理運営について議論し、みんなで公園をつくり上げる場としてパークミーティングを開催します。提案等の意見は、関係者との合意形成や東京都との調整等を経て、公園の管理運営に反映します。



解決まで
じっくり対応

⑤管理運営の改善

「禁止」から
「できるために」

これまでの「制限・禁止」を前提とした管理から、多様な利用ニーズにできるだけ応えていくためのポジティブワードを活用した掲示物の作成や条件づけ等、ルールの整理を行います。



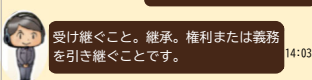
④検証

利用したくなる公園に向けて改善！

- ・対応終了後も内容の検証を行い、PDCA サイクルにより継続的な管理運営の改善につなげます。
- ・類似苦情の防止のために随時マニュアルの改訂や、他グループの公園にも「利用者の声登録システム」で対応策を共有し、管理水準を向上させます。

管理運営に
フィードバック

2. DX 活用による「コミュニケーション力」＋「マーケティング力」の向上 DX

NEW ソーシャルアプリ	NEW チャットボット	NEW SNS マーケティング	NEW 通報システム
電話やメールだけでなく、もっと簡単に連絡をとりたい。 リモート会議やチャット機能等を活用して、SC と団体等のコミュニケーションを活性化させます。 	基本情報は WEB サイトで、問い合わせができます。 すでに霊園事業で実績のあるチャットボットを公園に導入し、問い合わせの多い利用案内や占用許可等にお答えします。 霊園案内 BOT 14:03 承継とは何ですか？ 受け継ぐこと。継承。権利または義務を引き継ぐことです。 14:03 	SNS 等の情報や口コミを管理運営に反映させます。 評価の高いものや逆に適正化対応が必要な事案等を、AI が自動収集・分析して管理運営にフィードバックします。 	施設に不具合が…。知らせなきゃ！ SNS アプリ「LINE」を活用し、GPS 位置情報や状況写真とともに公園施設等の不具合箇所を通報します。  園内の異常発見！

3. 利用者要望の反映事例

安全・安心な公園で遊びたい！

Case 1

社会的影響の大きな事案への対応

20 年以上地域の課題であった公園隣接地の不法屋台について、所轄警察や都道管理者・区道管理者と連携した積極的な巡回警告や監視によって、排除に成功しました。

公園や道路での動線障害、ゴミの投棄、水の無断使用等の適正化とともに、コロナ禍での衛生面への不安、飲食店の営業自粛からくる不公平感など、課題を解消したことで多くの激励を頂きました。



浮間公園約 10 台(桜花期)
石神井公園約 6 台(行楽期)

地域との連携で、
不法出店を0に！

地域をもっと盛り上げたい！

Case 2

地域とつくる新たなムーブメント

地元とともにつくり上げ、高島平を代表するアートイベントに成長した赤塚公園の「東京五感公園」。

コロナ禍によりイベントの中止が続くなか、子どもたちに『夏休みの楽しい思い出を提供したい』との思いから、東部公園緑地事務所のご指導のもと感染症対策の徹底を行いながら開催することができました。

地元ネット新聞
【板橋経済新聞】
年間ページビュー1位！



Case 3

地域の核となる公園づくり

令和2年度に新たに開園した高井戸公園では、地域に愛される、利用者とともに取組む公園づくりを目指し、主な利用者層である親子連れを中心とした意見交換の場「あおぞら会議」を設けました。会議での遊具増設ニーズを受け、カラフルな犬型遊具を東京都トライアル発注認定制度にて購入し、大変人気となりました。

また、コロナ禍でのマイクロツーリズム需要を受け、高井戸公園から自転車等で周遊可能な区立公園や図書館等の情報をヒアリングしてアイコン化した「遊び場発見 MAP」を作成しました。

親子連れなどの利用者と MAP を作成することで、実用性、周遊性の高い内容となったとともに、地域への愛着もより深めてもらうことができました。



(4) 都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組

各公園の立地や利用特性に応じて、地域住民やボランティア、地元自治体、NPO、民間事業者等の多様なコミュニティと連携し、地域一体となった事業で公園や地域の魅力・価値の向上に貢献します。

1. 多様なコミュニティとの連携によるいきいきとした公園・地域づくり

多様なコミュニティと一体となった地域ならではの取組を展開し、公園や地域の魅力・価値の向上と、公園への愛着や地域のシビックプライド向上につなげます。※一部の取組は、自主事業

浮間公園

オープンハウスで得た「子どもの体験活動や、飲食できる快適な空間がほしい！」という、地域ニーズに応えるため、北区／板橋区の垣根を超えた多様なパートナーシップで、地域のくつろぎ空間を創出します。

チーム UkiUki ミーティング New

北区、板橋区、北区観光協会、板橋区観光協会、まちづくり北(株)、北マルシェ、NPO うきま.jp、フィレールラビッツ浮間、(株)コメダ等と連携し、北区／板橋区の垣根を超えた新たな魅力づくり「うきまガーデンカフェプロジェクト」を推進。



うきうき隊 New

地域の親子連れを中心に組織したボランティア団体「うきうき隊」や、近隣8保育園とともに、多世代が交流するコミュニティガーデンづくりや、ワークショップを展開し、地域のくつろぎ空間を創出。(R3年度実績：延べ600人参加)



空間づくりの活動 New

- ・「UkiUki マルシェ」【自主事業】
- ・1万本のチューリップ【自主事業】
- ・「花と光のムーブメント」コラボチューリップやサクラ、風車等をライトアップして新たな魅力を創出。

花と光のムーブメント



戸山公園

大久保ツツジプロジェクト New

地元ゆかりの江戸園芸植物「大久保ツツジ」を、区や町会、小学校等との連携で公園から地域に広げ、大きく育ったら里帰りさせる活動を推進。



善福寺公園

善福寺 NEXT PJT New

地域の豊かな生態保全のため、R3「開園60周年記念」メンバー（環境局、区、野鳥の会、望遠鏡メーカー、NPO等10団体）と、普及啓発活動を展開。



高井戸公園

あおぞら会議

順次、追加開園されるなか「こんな公園あったらいいな」の実現に向けて、主な利用層である親子連れを中心としたミーティングと協働を推進。



石神井公園

歴史と自然でつながる地域

ふるさと文化館や石神井図書館、神社仏閣と連携した地域の歴史紹介や、ボランティアと連携した生態保全の取組で地域の魅力を向上・普及啓発の推進。



赤塚公園

生態保全に関する取組

活発なボランティア活動を生かし、5団体や区と連携した希少種モニタリングや保全活動と、情報発信やイベントを通じた普及啓発の推進。



大泉中央公園

3公園・地域連絡協議会

隣接する県営和光樹林公園と区立大泉さくら運動公園との連絡会を主導し、地域一体となった感染症対策やサービス提供で、地域の回遊性を向上。



練馬城址公園

パークミーティングを通じた公園づくり New

東京都や練馬区、地域の町会等を主体とした活動団体、NPO、有識者等の意見を広く収集しながら、新規開園等に伴う様々な課題や、今後の展望について話し合う「練馬城址公園パークミーティング(仮)」を開催し、地域とともに課題解決や新たな魅力を創出。



2. 地域住民や利用者が集う、開かれたサービスセンターづくり

サービスセンターの展示スペースや飲食店の無料休憩スペースを活用したギャラリー展開や、積極的な情報・魅力発信によって、地域住民や利用者同士のコミュニティ形成にも寄与していきます。

善福寺公園

善福寺ミニギャラリー

地域とともに、一年を通じた企画・立案、作品募集、展示を行い、地域コミュニティの活性化にも寄与。

(R3 年度 実績：延べ 5,014 人参加)



浮間公園

New

浮間コミュニティカフェ

コメダ珈琲との連携によって、無料休憩スペースを活用した写真展等を実施し、新たなコミュニティスポットを創出。



赤塚公園

赤塚ミニギャラリー

地域の小・中・高・特別支援学校やアート教室などとの連携による作品展示や、SDGs等をテーマにした企画展で、魅力や情報を発信。



大善赤石 生態 INFO コーナー New

季節毎の情報パンフや、昆虫等の生態展示、教育玩具の販売等を含めたインフォメーションコーナーを設置し、子どもからお年寄りまで幅広い世代のサービスセンター利用を促進。【自主事業】

3. 都民協働・ボランティアとの連携による公園管理

都民との連携により、公園や地域の魅力向上とともに、コミュニティ形成にも寄与します。

花壇活動のボランティア

全

戸山公園の「陽だまりぼかぼか」と連携した取組を推進。

※ホームレスのテント村跡地をおもてなし花壇にリニューアルしたことが評価され、H31に国土交通大臣賞を受賞。



生態保全ボランティア

善 浮 赤 石 New

野鳥・水棲物・野草等のモニタリングや生態保全を推進。

赤塚公園ではボランティアの高齢化による存続危機打開のため、区とも連携した『ボランティア体験講座』による次世代継承や、普及啓発イベントを通じた活動紹介等によって、モチベーションアップを促進。



その他のボランティア

全

CSRや地域の学校等による清掃活動、こどもボランティア。【再掲】

浮

コメダ珈琲とのコラボ：不法駐輪やテイクアウトゴミ等の地域課題対策や、公園と一体となった賑わいづくり。



4. 地域との連携による伝統行事と季節の風物詩の継承

地域の伝統文化継承を応援するとともに、鯉のぼりや七夕等、公園らしい季節の演出に取り組めます。

戸 高田馬場流鏑馬

区指定無形民俗文化財の流鏑馬を、穴八幡宮と連携して実施します。

浮 まんごり

荒川に伝わる水難除けの伝統行事をじゃぶじゃぶ池で実施します。

大 大泉風

地元保存会との連携により、大風あげや子ども用風の配布を行います。

善 鯉のぼり

上の池の修景を生かして、約 20 匹が優雅に泳ぐ鯉のぼりを掲揚します。

赤 梅まつり

区と連携して、園内の梅林や城跡を生かした歴史イベントを実施します。

練 地域ニーズに応じた文化や季節の演出

New

地域やスタジオツアー施設との連携によって、地域ニーズに応じた文化や季節の新たな演出を行います。

高 フォトスポット New

クリスマス等の季節行事に、来園者とフォトスポットを制作します。

石 照姫まつり

区と連携して、石神井城跡の伝説に基づいたイベントを実施します。



(5) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案

企業や都民からの協賛や、販売や参加費収入によって財源を確保し、各公園の利用特性やニーズに根差した事業を展開することで、公園や地域の新たな魅力や価値、賑わい等を創出します。

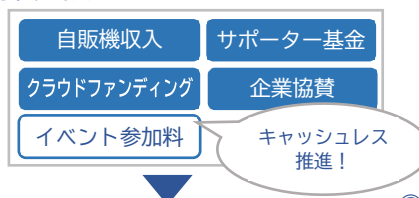
○本グループで実施した自主事業の収益（必要経費を除いた利益）については、来園者から公募する自主企画イベントプログラムの原資として活用するなど公園の魅力づくりに還元します。

○企業協賛やサポーター基金、キッチンカー・自販機収入、クラウドファンディング、イベント参加費等からバランスの取れた安定的な資金調達を行い、魅力的な自主事業を実現します。



災害救援自販機の設置等

①資金調達



②自主事業による収益確保



③公園への還元



公園の魅力づくりへ！

1. パートナーシップによるイベント開催

各公園での多様なコミュニティとの連携・協働等を基にイベント等を展開、公園や地域の活力や賑わいを創出します。

戸山公園 New 箱根山演劇祭（仮） 箱根山の陸軍戸山学校・野外演奏場跡地を活用して、早稲田大学の演劇サークル等とのコラボによる野外演劇祭を開催。	善福寺公園 New 善福寺フェスタ 「善福寺 NEXT PJT」メンバーと、「水と緑の骨格軸」として、周辺河川や里山とのつながりや魅力を体感できるイベントを開催。	浮間公園 UkiUki マルシェ ほか 「チーム UkiUki」や「うきうき隊」とともに地域マルシェや、クラウドファンディングや協賛による「1万本のチューリップ」事業を展開。
石神井公園 New THINK ETHICAL PARK DAY 地域の民間事業者やアーティスト、図書館等との連携により、公園や地域のサステナブルについて考えるイベントを開催。	赤塚公園 東京五感公園 地域の民間事業者やアーティスト、小・中・高・特別支援学校等との連携によるアートイベントで、新たな賑わいを創出。	大泉中央公園 キッズフェスタ 県営和光樹林公園、区立大泉さくら運動公園と連携したこども向けイベントで、都/県/区の垣根を越えた回遊性や賑わいを向上。

各公園の今昔を伝え、公園にさらなる愛着を持ってもらえる周年事業を実施します。

戸 R6 年度「開園 70 周年」

赤 R6 年度「開園 50 周年」

浮 R9 年度「開園 60 周年」

New 記念イベントの開催



実施事例：R3 年度 善福寺 60 周年

●地域の江戸東京野菜プロジェクトの展開

地域の農家や JA、江戸東京野菜コンシェルジュなどと連携した、地場野菜の育成やイベントを通じて、公園や地域の活気と賑わいを創出します。

戸 内藤とうがらし・内藤かぼちゃの育成

地域の活動団体や早稲田大学の学生 NPO、製菓専門学校と連携したプロジェクトで、地元ゆかりの江戸東京野菜を育成。



江戸東京野菜
育成
発展

戸 「収穫祭」の開催

育てた江戸東京野菜のレシピ開発やクラフト教室開催で公園の賑わいを創出。

収穫祭
発展

石大 江戸東京野菜や地場野菜の育成 New

その他の公園においても、地域連携による地場野菜の育成を促進し、地域のコミュニティ形成に寄与。



練 普及啓発イベント New

「江戸東京野菜フェスタ（仮）」を開催し、地域マルシェ等によって活気と賑わいを創出。

2. 子どもたちと考える多様性プロジェクトの推進

子どもたちをはじめ幅広い利用者層に、気軽に自然とふれあい、生態保全について考えるきっかけを提供し、保全活動に関する取組の裾野を広げていきます。

高 サステナブルな花壇プロジェクト New

子どもたちとともに、草花を種から発芽させ、育て上げていくことで植物の生育サイクルを学ぶ、サステナブルな花壇づくりを推進。



石 「蝶々園」プロジェクト New

子どもたちと、チョウの食草や蜜源植物を植え、バタフライガーデンを整備し、専門家や職員による観察会等を実施。



大 みる・さわる・たのしみキッププロジェクト New

職員作成の子ども向けマップや、情報ボードをもとに、植物や昆虫に関する一年を通じた体験型ガイドを実施。



大 生態 INFO コーナー

季節毎の情報パンフや、昆虫等の生態展示、教育玩具の販売等を含めたインフォメーションコーナーを設置し、公園の豊かな生態系の魅力を伝えるとともに子どもたちの関心を向上。

善赤石 New

各公園の生態系や、利用ニーズに応じたインフォメーションコーナーを設置し、魅力の普及啓発を推進。

発展



3. DX の活用等による公園の魅力アップや利用促進

DX の活用等、新たな時代のニーズに合わせた取組で公園の魅力や価値を高めるとともに、利用を促進していきます。

全 クリーンアップムーブメント

SNS「ピリカ」を活用したゴミ拾い活動で美観の向上とともに、参加者同士のコミュニティを活性化。赤塚公園では、BBQ 広場の有償ゴミ回収サービスで周辺地域へのゴミの投棄を防止。

全 「8 公園を巡るスタンプラリー（仮）」

マイクロツーリズム需要の高まりや DX 化を踏まえ、アプリを活用したスタンプラリーを開催することで、8 公園の横断的な利用を促進。新規来園者や遠方からの来園者が、それぞれの公園の魅力を発見。

全 「公園マイプラン」募集

公園でやってみたい個人の自主企画イベントを募集し、内容を審査のうえアイデアの実現を支援。

(6) 東京 2020 大会レガシーを継承する取組

東京 2020 大会に合わせて、「おもてなし」を意識したサービス提供や、バリアフリーの推進と維持管理、スポーツ気運の醸成に向けたイベント開催などに取組んできました。私たちはこれからも、東京 2020 大会のレガシーとして、「ユニバーサル社会への貢献」、「ホスピタリティ・おもてなし」、「身近なスポーツ体験」を重視した取組を推進していきます。

私たちが取り組む3つのレガシー

- ◆ユニバーサル社会への貢献
- ◆ホスピタリティ・おもてなし
- ◆身近なスポーツ体験



インクルーシブ遊具



アダプテッドスポーツ



特別支援学校の作品展



インバウンド対応

1. ユニバーサル社会への貢献



(1) 特別支援学校等とのコラボ事業

多様性の尊重や、ユニバーサル社会の実現に向けた取組として、地域の特別支援学校等にヒアリングを行い、ニーズに応じた事業を展開することで一般来園者とのふれあいや相互理解の推進に寄与します。

赤 大 アート展 New

生徒達の個性的な作品で園内を彩るとともに、コロナ禍で失われた生徒達の作品発表の場や、外出の楽しみを補完する一助に。



大泉特別支援学校
作品「四季」
5m×4m

赤 社会貢献活動・清掃活動等 New

生徒と来園者の安全を確認しながら、徐々に規模を拡充してきた清掃活動等のノウハウを活かし、生徒達の自信や成長にもつながる活動を展開。



R 3 年度実績：
高島特別支援学校
延べ 132 人参加

全 それぞれのニーズに応じたコラボ事業 New

特別支援学校等のニーズに応じて、コラボ事業を企画・提案。作品展示や清掃活動を通じて、来園者からの「いいね」、「ごくろうさま」等から始まるふれあいや相互理解を促進。



(2)子どもの居場所づくり

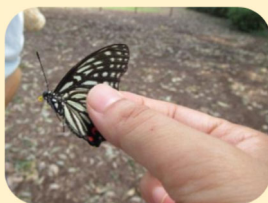
「あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護する」というインクルーシブの理念や、ホスピタリティ精神に基づき、近年社会的な課題となっている「子どもの居場所づくり」について、NPO 等と連携しながら、公園ならではの視点で貢献していきます。

課題の抽出と支援プログラムの作成

「子どもの居場所づくり」に取り組む NPO 等との意見交換やワークショップを行い、課題の共有や、公園ならではの支援プログラムを作成。

自然体験プログラムの提供

「公園に行く」「虫や草花で遊ぶ」機会が少ない子どもたちに向けて「自然体験プログラム」を展開し、知的好奇心や感性の育成に寄与。



インターンシップ活動

就職活動等で自己 PR などに苦手意識がある生徒達に向けたインターンシップ機会の提供。



2. 様々なバリアフリー



これまで行ってきた多言語対応やトイレの洋式化等、ソフト/ハード両面におけるインバウンド対応やスロープ設置、不陸解消等のバリアフリー化を更に推進することで誰もが快適な空間を提供します。

バリアフリーマップ・アプリ

「Wheelog!」アプリを活用し、障がい者や高齢者、ベビーカー利用者等向けの情報を発信し、園内移動の利便性を向上。



多言語対応

HPやパンフレット、園内サイン等の多言語を推進するとともに、ピクトグラムによるサイン視認性の向上。

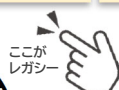


施設改良

遊具等のインクルーシブ化や、不陸改良等によるバリアフリー化を進め、施設を適切に維持。



3. 健康増進プログラム



東京 2020 大会を契機として高まったスポーツ活動の気運を継続するとともに、気軽に取り組めるアダプテッドスポーツ等を実施し、広く多世代へ運動機会を提供します。

スポーツセンターと連携したプログラム

新宿スポーツセンターとの連携により、屋外と屋内それぞれのメリットを活かしたスポーツイベントを展開。



健康増進プログラム

各公園の利用特性やニーズに応じて、ヨガ、ベビーマッサージ教室等を展開。



4. 施設維持管理計画 (1) 適切な維持管理を行うための取組

樹木や花などの緑、歴史・文化及び公園施設等の公園ストックを最大限に活用し、DXの導入や地球環境に配慮した取組みを積極的に進め、利用者の誰もが安全・安心・快適性を享受し、公園とまちの魅力を創出する「～利用者を笑顔にする維持管理～」を行います。

【利用者を笑顔にする維持管理方針】

- 地域に愛される景観の創出や、安全・安心・快適な公園づくりに取組みます。
- 利用者との対話を進め、共創の維持管理に取組みます。(グリーンセッション プロジェクト)
- ユニバーサルデザインに配慮した施設の維持管理を行います。
- 施設の長寿命化や緑の景観形成など、長期的で将来を見据えた計画的な維持管理を行います。
- DXによる現場状況のリモート把握やクラウド管理等により、安全性や業務効率の向上に努めます。
- 再生可能エネルギーの導入等の脱炭素化を推進し、社会問題の解決に貢献する維持管理を行います。

1. 具体的取組

(1) 安全・安心・快適性の確保

① 発展的な維持管理

利用者や地域の声に対し、PDCAサイクルに基づき最適な手法・コストを追求した発展的な維持管理を行い、公園の魅力と利用者の安全・安心・快適性の向上に取組みます。

② 戦略的維持管理

時間別・ゾーン別の利用特性、利用者ニーズを考慮した戦略的植栽管理及び施設管理を進めます。
災害特約店事業者等と一体的な維持管理体制を構築し、迅速、的確に事故・災害等に対応します。

③ 予防保全に基づく施設管理

予防保全的観点による遊具、ベンチ・野外卓、サイン等補修計画や年次別補修計画を作成・更新し、計画的な補修により、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指します。

④ コンプライアンスに基づく施設管理

維持管理コンプライアンス点検を抜き打ちで実施して、各種関係法令を遵守し、法定点検や法定講習を確実に実施しているか、「作業の安全」、「公園施設の安全」、「作業機械類の安全」を全社的な視点で確保する態勢を強化します。

(2) 地域に愛される公園づくり

① グリーンセッション プロジェクト

利用者と一緒に考える維持管理

様々な公園の施設管理や植物管理に、参加型のプロセスを取り入れ、利用者と共創する維持管理に取組みます。

New

one up!プロジェクト

トイレ	ベンチ	ゴミ箱
利用者の意見を反映し、安全性・快適性等の向上を図り、利用しなくなるトイレに改修	参加者の自由なアイデアを盛り込んだ機能性と芸術性を備えたベンチのリノベーション	利用者とともにゴミ箱の撤去・再配置を検討。ゴミ箱ペインティングによるイメージアップ

② 快適空間の創出

芝生の再生や周辺環境の整備を行い、子どもが安心して遊べる広場空間を創出します。公園のニーズに応じて、バリアフリー化やチェアリング等、大人にとっても快適な空間を目指します。

戸	続みんなの笑顔 PJT@芝生広場	芝生広場の周辺環境整備、芝生育成等により、明るく、快適な笑顔あふれる広場へ	
			既存芝生の育成に加え、利用頻度が高く、消耗の激しい芝生広場の中心部を、土壌改善・芝生張替え等により、魅力ある芝生広場を創出します。 (芝生地管理には、公園特性に応じてロボット芝刈機も活用し、効率的な維持管理を図ります)
善	子ども芝生の創出	New	こどもボランティアが活躍でき、安全・安心に遊べるミニ芝生空間づくり
高	種からつくるサステナブルな花壇	New	地域の子どもたちとともに育苗種から育て収穫まで行う食育・農育につながるサステナブルな花壇づくり
浮	ガーデンカフェプロジェクト		風車広場をエリアマネジメントプロジェクトを通して、快適空間へ
赤	車椅子走行可能な崖線散策路	New	傾斜や段差の多い崖線部に、車椅子の方や高齢者も歩きやすいルートづくり
石	くつろぎ階段@野外ステージ	New	野外ステージの階段をリラックスできるくつろぎスペースへ
大	ちやうの里・野鳥の森の魅力UP		生息環境の充実、貴重種の保全活動のほか、ガイド作成など地域住民が気軽に自然、生き物に親しめる環境づくり
練	みんなのお花畑プロジェクト	New	花畑広場を地域とともに魅力アップするコミュニティガーデンに

(3) 誰にでも使いやすい公園づくり

①子どもの利用環境の向上

- ・遊具広場の見通し改善、子どもが安心して遊べる環境づくりを進めます。
- ・夏季には、遮熱塗装による遊具の表面温度上昇軽減や、暑さ指数(WBGT)に基づく注意喚起、各所に緑のカーテン等による日陰づくりで、熱中症対策を推進します。

②一人でも多くの人に伝わる情報提供 **DX**

- ・多言語、ピクトサインに加え、QRコード等を活用し、スマホと連携した利用案内の充実を図ります。
- ・補修工事や草刈作業等、安全と利用制限に関する情報も積極的に発信し、利便性を向上させます。

③利用者と連携したバリアフリー推進 **DX**

- ・障がい者団体協力による園内調査を実施し、より利用者目線でのバリアフリーを重視した施設補修を実施します。
- ・補修箇所を反映したバリアフリーマップを公開し、車椅子やベビーカー利用者のアクセスをサポートします。

(4) 環境に配慮した維持管理と多様な自然環境の保全

①地域希少種等の保全

- ・公園協会版「生物多様性保全戦略」に基づき、都の生物多様性事業とも連携し、地域やボランティアと協働しながら、希少種のモニタリングや生態保全に取り組むとともに、SNS等を通じた普及啓発を行っていきます。

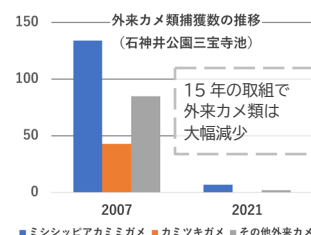
各公園の地域希少種と保全の取組案			
戸 大久保ツツジ復興 PJT	赤 ニリンソウ自生地の保全		
善 ゼンブクジアザミ保全	石 イヌタヌキモ等水草の保全		
高 みんなのエコパッチ	大 カントウタンポポ群生地の保全		
浮 サクラソウの育成	練 としまえんから続く巨木等の保全		



②池の環境改善

- ・池の生態系を保全し、環境の改善のための水棲外来生物防除の取組の継続に加え、水質の浄化に向け、水面用ゴミ箱、水質浄化装置や浄化剤の活用、曝気式装置や井戸ポンプのメンテナンス、水生植物の活用等を実施します。

石神井公園	外来カメ類・魚類等の防除、在来種・外来種のモニタリング ザリガニバイバイプロジェクト コイや野鳥への餌やり防止キャンペーン
善福寺公園	外来カメ類・魚類等の防除、在来種・外来種のモニタリング コイや野鳥への餌やり防止キャンペーン
浮間公園	コイや野鳥への餌やり防止キャンペーン ブルーギルバイバイプロジェクト



③環境負荷低減の取組

- ・剪定枝等の発生材を園地改良のチップ材や工作の木工材、薪として園内再利用するほか、木質チップ材料としての活用を推進します。
- ・再生可能エネルギー電力の導入や、CO2 排出ゼロのクリーンエネルギー設備による災害時の電力確保に努め、園内で使用する軽トラックやエンジン工具等を環境負荷の低い電気自動車や電動工具等に順次転換します。

埼玉木材チップ協同組合等との連携事業



2. 維持管理の品質確保に向けた業務管理体制

維持管理の品質確保に向けては、①発注前の設計調査、②工事期間の監督業務（確認、立会、協議、承諾等）、③工事完了時の完了検査、④清掃・草刈等における完了確認の各段階における業務管理を適正に行います。リモート環境でリアルタイムに緊急時被害状況や施工状況等が把握できる遠隔支援システムを導入し、現場確認・指示等の頻度増による品質管理の質の向上及びスピードの向上を図ります。 **DX**

また、受託業者については業務完了後には成績評価を行い、結果を業者選定等に活用することで、維持管理品質の維持・向上に努めます。

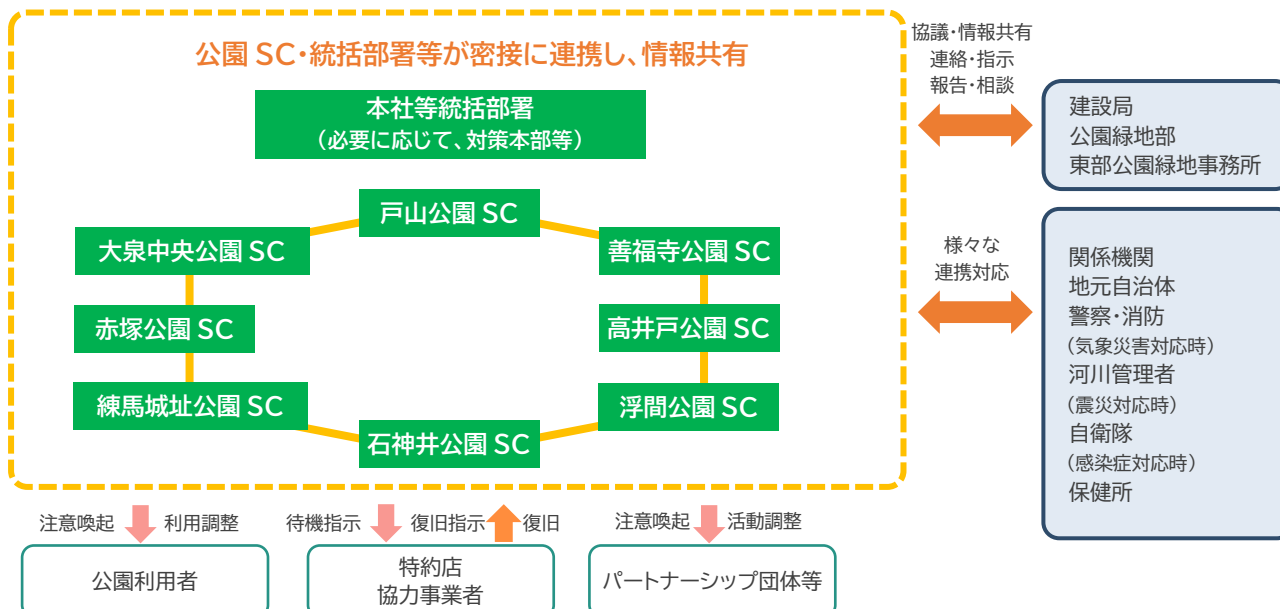
(2) 事故、自然災害及び感染症などの社会課題への対策・対処するための取組

組織的な安全管理体制の構築とマニュアルに基づいた体系的で確かな安全管理により、平常時から事故や災害に備え、事故や災害の発生時には利用者の安全を第一に、タイムラインを活用して、迅速かつ的確に対応します。

1. 事故や災害を未然に防ぐための具体的安全対策

安全作業への万全な取組	①公園維持管理のための安全管理マニュアルに基づく危険予知（KY）ミーティングを実施します。 ②工事前の十分な関係者間の情報共有や安全領域確保、事前周知により、安全な作業環境を確保し、利用者事故リスクを削減します。 ③「安全対策推進委員会」を設け、安全管理の推進による事故の未然防止と、再発を防止します。	 KY ミーティング
異常の早期発見	①漏れのない園路、広場、トイレ等施設の巡回点検により、安全利用を確保し、発見時の速やかな対応を実施します。 ②繁忙期・イベント時等、施設管理上支障が懸念される場合、特別巡回を実施します。 ③他公園等での事故発生時も、類似事故の発生防止のため緊急点検を実施します。 ④土砂災害警戒区域指定箇所や、被害の懸念がある箇所を図示したうえで、地滑りの予兆や、施設の損傷の有無等について点検し、土砂災害リスク軽減の視点からも、異常の早期発見に努めます。	 巡回点検
倒木や災害等による事故の防止	①樹木の定期点検のほか、大雨や強風予報時には事前特別点検を実施します。 ②落枝やかかり枝点検を実施し、発見時は早急に立入禁止区域を設定、除去します。 ③落枝の多い樹種に重点的に対応するため枯枝重点点検エリアを設定し、繁忙期前に点検と処理を実施します。 ④腐朽等の異常発見時は、樹木医等による点検・診断を行い、安全を最優先に対処し、必要時には利用者に樹木点検診断内容を分かりやすく説明します。 ⑤マツ・ナラ枯れ等の害虫被害の早急な発見と、伐採処理や防除措置を徹底して被害拡大を防止します。 ⑥危険性の高い有刺植物や有毒植物等の移植や除去を行い、安全性を向上させます。 ⑦法面崩壊のリスク軽減のため、斜面地の樹木剪定時には樹冠と根幹部のバランス等を考慮した作業を行います。 ⑧小規模な土砂崩れ時には土留め等で応急施工し、崩壊の拡大防止に努めます。	 樹木点検  倒木対応
施設不具合防止	①電気設備、消防設備等の法定点検を着実に実施します。 ②遊具の有資格者による年2回の点検及び職員等による定期点検により履歴を記録し、危険箇所は即時使用中止と修理等の措置をします。 ③水遊び施設の開設前ポンプ点検や定期的なメンテナンスを実施します。	 遊具点検

2. 自然災害・事故や感染症に対する組織体制及び対応、具体的取組



(1) 気象災害対応のタイムライン

事前の備え		早期警戒	注意報・警報 (気象庁)	被害発生	復旧
本社	公園	① 気象災害を想定した特約店との協定 ・災害時の速やかな復旧作業のため、造園、電気、設備等の専門事業者と緊急時における特約店契約を公園毎に締結		④ 災害対策本部の設置 ・気象災害対策計画により、警報発令時等には災害対策本部を迅速に設置	
		③ 気象情報会社と連携した情報収集 ・局所的集中豪雨や落雷等の気象情報を自動で関係職員に配信し、放送や巡回を通じた注意喚起など迅速な対応を実施		⑤ 関係部署との情報共有 ・東京都をはじめ、SCや災害特約店事業者等と連絡体制を築き、情報を一元管理	
公園	本社	② 緊急配備体制の確保及び事前の取組 ・「大雨、風害」と「雪害」ハザードマップを活用した事前点検及び排水性の確保や危険枝除去等を行い、災害を未然に防止 ・冠水被害履歴箇所の排水改良・浸水対策を実施 ・土砂災害の危険性のある急傾斜地を立ち入り禁止にするなど、注意喚起を実施		⑥ 被害状況の把握と安全の確保 ・園内の被害状況の把握と危険箇所の立ち入り制限、倒木やがれき処理、通行可能園路等の確保及び情報発信等の初動対応を迅速に実施	
		⑦ 災害対策本部による指揮 ・災害対策本部を中心に組織一体となった体制をとり、迅速な人員の集中投入や応急措置を実施		⑧ 復旧作業 ・甚大な被害の本格復旧に向けては、東京都と連携	

(2) 震災対応のタイムライン

訓練等の事前の備え		被害発生	復旧
本社	公園	発生～1時間 初動体制確立期 発生～72時間 即時対応期	
		③ 災害対策本部立ち上げ ・震度6弱以上等、都の体制に合わせ、本社または代々木公園に立ち上げ	
公園	本社	④ 情報連絡体制の確保 ・公園協会震災対応マニュアルに基づく、非常配備態勢の整備、情報連絡体制を確保、都へ報告	
		⑤ 現状把握 ・ライフライン機能の状況把握と復旧作業を実施し、避難者へ情報提供 ・園内の被害状況を把握し危険箇所については立ち入り制限措置、被害状況を報告	
公園	本社	⑥ 被害への対応 ・被害状況を整理し、緊急度に応じた行動計画を立て、都と連携した被害対応を実施	
		⑦ 復旧作業 ・甚大な被害の本格復旧に向けては、都の指示に従って実施	

(3) 感染症対応のタイムライン

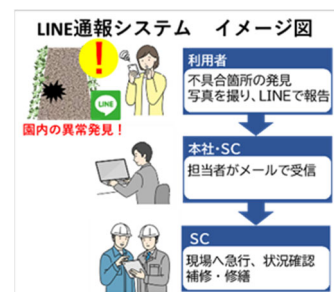
海外発生期		国内発生早期	感染拡大期
本社	公園	③ 感染拡大防止策の実施 ・都や関係機関等からの有効な対策方法を把握し実施 ・都や関係機関等からの指導等に基づき、利用者への注意喚起等を実施	
		④ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ・密閉・密集・密接の三密対策を徹底し、マスク着用などの注意喚起や東京都の指示に基づき施設の利用調整を実施 ・利用者や職員の感染確認時は、保健所や都の指示に基づき、調査連絡体制の確保や施設消毒、施設利用調整等を迅速かつ的確に実施 ・窓口での飛沫防止シートや消毒剤等の衛生備品の設置	
公園	本社	⑤ クラスター発生による事業継続 ・本社やSC内で新型コロナウイルス感染症クラスター発生時は、SC運営に支障がないようBCPを発動し、本社の人的バックアップにより利用者サービスを継続	
		⑥ その他感染症への対応 ・蚊媒介感染症発生時は、都と連携し、側溝や植込の消毒、施設利用調整、注意喚起等を迅速・的確に実施 ・人獣共通感染症や外来生物・病原菌等由来の健康被害発生時は、マニュアルに基づき都や関係機関と連携し被害者対応と拡大防止の的確な処置を実施	
公園	本社	② その他感染症への予防対策 ・蚊媒介感染症（デング熱等）に備え、側溝・集水樹の清掃及び薬剤散布による、蚊の発生を抑制 ・鳥インフルエンザやマダニ感染症等の人獣共通感染症や、ヒアリなど外来生物による健康リスク対策については、関係機関からの最新情報を収集し、注意喚起など適切な対策を実施 ・病原菌等による健康リスクに対しては、適切な施設の衛生管理及び、手洗いや除菌等の注意喚起を実施	

(3) 施設補修、施設改良に関する要望への取組

都民からの施設補修・改良の要望に対しては、現地確認を行って状況を的確に把握するほか、背景などの関連情報を収集したうえで、安全・安心、利用者のニーズ等の総合的観点から、優先度を評価し、費用対効果にも留意しながら工法を選定し、効果的な補修・改良に積極的に取組みます。また、都からの要望・指示、都工事や新規開園に関しては、都と進め方、工法、役割分担等を協議し、速やかに対応します。

1. 要望の収集・把握方法

- 利用者から公園 SC に寄せられる要望に加えて、SNS アプリ「LINE」を活用した通報システムを導入し、より広く、早く、施設の不具合情報の収集を行います。 **DX**
- 都からの要望に対しては、担当者から内容や配慮すべき事項などを細かに聞き取って工期・工法等を決定し、工事完了まで随時進捗等を報告します。



2. 要望の分類・整理に基づく対応姿勢

- 寄せられた都民及び都からの要望については、「緊急案件」「通常案件」の優先度レベルを設定し、円滑に要望に対応します。
- 要望者に対しては、実施内容を技術的に分かりやすく説明します。必要性や費用対効果等を検討した結果、要望に応えられない場合は、理由等を丁寧に説明します。一連の要望対応の取組については、随時、都の担当者と状況等を共有します。
- 要望に基づく修繕は、工法、費用、工期（利用制限）等を考慮して工事内容を決定します。必要に応じて、「技術業務体験発表会」、「創意工夫アイデア・チャレンジ大賞」等で蓄積した横断的知識を活用、または、電気設備、樹木等の専門知識を有する職員等の意見等**組織的な技術力を活かし**、適切な工法を選定します。発注は特約店方式を除き、原則、見積随契・競争入札により行い、**コストの低減**に努めます。

優先度レベル		対応姿勢
緊急案件	○利用者や周辺地域の安全や通常利用に支障があるもの ○著しく景観へ影響するもの ○事故報告対象のもの 等	・ 即時、安全確保。必要に応じて専門業者による応急措置工事 ・ 迅速に対応可能な工法を費用、工期も考慮して選定し、工事等実施 ・ 大規模な案件については、東京都に緊急協議し方針決定 特約店方式、緊急起工方式等による発注で、迅速かつ効果的に実施
	○要望が多いもの ○緊急案件に該当しない補修・改良等	・ 適切な工法、費用、工期（利用制限）等を検討し、工事内容を決定し、随時工事等実施 ・ 大規模な案件については、東京都と方針・役割を協議。必要に応じて、改修要望を提出
通常案件	○樹木の伐採・剪定に関するもの（緊急案件を除く）	・ 年間の維持管理計画に反映し、費用や事業効果も加味し、戦略的に実施。伐採の要望については、必要に応じて樹木診断等により慎重に判断、都へ協議し対応

3. 施設の補修・改良提案

トイレ one up! プロジェクトの展開

一般的に公園トイレは3K（汚い・臭い・暗い）のイメージがあり、もっと利用しやすいよう改善を求む声が聞かれます。地域を巻き込んだトイレの安全や快適性の面からの施設改修の実績・ノウハウを活かし、戸山公園等でも地域参画を促し、ニーズや特性に合ったトイレのリニューアルを提案します。

【改良提案】戸山公園 5 号トイレ



【ここを one up!】

- 外壁塗装補修やサインのリニューアルで、親しみやすい外観に
- 照明交換 & 周辺樹木剪定で指針(250lx)を上回る明るさに
- 桜花期は混雑状況の web 発信で分散利用促進

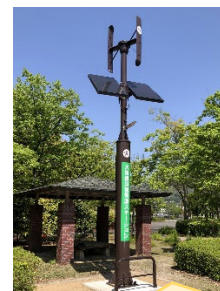
利用者の声

清潔感・安心感の向上

誰もが使いやすく安心できるトイレへ

小型ソーラー風力発電機の設置

メーカーと連携し、主に、災害時の非常電源確保を目的に、スマートフォンやPC等の充電ができる、太陽光と風力によるハイブリッド小型自立式発電機を導入します。



公園で生まれる自然エネルギーを震災時に自給自足！

※このページは空白です。

(4)維持管理業務の進め方（石神井公園）

石神井公園の維持管理について施設管理と植物管理に分けて記入してください。

施設管理については点検・取組内容や標準頻度、留意点を記述してください。

植物管理については標準的な作業時期をバーで示すとともに具体的な取組内容を記述して下さい。

管理区分	公園施設区分等	主な取組項目	取組内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
施設管理	園路広場 (園路・広場・階段・スロープ・手摺・公園橋等)	■園路・広場清掃	・ゴミや落ち葉などの拾い掃き・清掃(156回/年)				
		■ごみ箱清掃	・ゴミ回収(11箇所、156回/年)				
		■草刈	・草地広場(4～5回/年)				
		■落葉清掃	・主園路の落葉清掃(落葉期)				
		■降雪時対応	・降雪時の雪かき、事前の凍結防止剤散布等(適宜)				
		■桜花期清掃	・広場周辺の清掃(桜花期)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	修景施設 (自然池・噴水・流れ・彫像等)	■池清掃	・石神井池、三宝寺池の排水・吐水口周辺清掃 (各20回/年)				
		■保守点検	・循環・井戸ポンプ保守点検(3回/年)				
		■池管理	・石神井池、三宝寺池の水質調査(1回/月)、清掃(適宜)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	休養施設 (ベンチ・野外卓・パーゴラ・四阿・デッキ等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	遊戯施設 (遊具・徒渉池等)	■遊具定期点検・補修	・専門技術者による劣化診断及び基準診断(2回/年) ・判定結果に基づき即時補修、消耗部材交換(適宜)				
		■遊具月次点検・補修	・目視・触診・聴診による点検(1回/月) ・補修・砂場の砂補充等(適宜)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	便益施設 (便所・水飲み・駐車場・時計台)	■便所清掃	・日常清掃(週3～4回程度) ・定期清掃(10回/年)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	管理施設① (門扉・柵・車止め・サイン等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	管理施設② (側溝、集水樹等の排水施設・給水施設)	■重点清掃	・梅雨、夏季、台風期前等の側溝・集水樹清掃(3回/年)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等は清掃・補修(適宜)				
	管理施設③ (受変電設備・発電機・公園灯・空調設備・放送設備等)	■空調設備点検	・空調設備保守点検及び清掃(4回/年)				
		■自家用電気工作物点検	・自家用電気工作物点検(12回/年)				
		■夜間パトロール	・不点、支障枝等点検(1回/月)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				

管理区分	公園施設区分等	主な取組項目	取組内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
施設管理	管理施設④ (管理所・倉庫・集積所・バックヤード等)	■清掃	・管理所、倉庫、集積所、バックヤード等の清掃				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	管理施設⑤(護岸・擁壁等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	運動施設 (野球場・テニスコート・サッカー場・更衣棟等)	■野球場整備	・グラウンド整備、外野芝刈(1回/週) ・雨天後等の臨時整備(随時)				
		■テニスコート整備	・フライング等コート整備(1回/月) ・人工芝、防風ネット補修等(適宜)				
		■更衣棟清掃	・日常清掃(156回/年)				
		■照明設備補修	・照明設備の補修(適宜)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	その他・創意工夫	■水辺観察園管理	・水路管理、除草等維持管理(12回/年程度)、水生昆虫・魚類・植物管理保護、モニタリング調査、浚渫(適宜)				
		■防災施設点検	・防災トイレ、かまどベンチ等点検(1回/月)、動作点検(2回/年)				
植物管理	土壌	■土壌管理 ※花壇管理に記載					
	樹林地① (来園者が立ち入るエリア)	■樹木剪定	・支障枝・枯損木処理(適宜)、外周沿い樹木剪定(適宜)、低木剪定・株物刈込(適期に適宜)				
		■樹林地内点検	・枯れ枝・枯損木等の点検、処理(適宜)				
	樹林地② (来園者が立ち入らないエリア)	■樹木剪定	・園路際の支障枝・枯損木処理(適宜)				
		■樹林地内点検	・枯れ枝・枯損木等の点検、処理(適宜)				
	草地	■草刈	・草地広場、民地沿い、駐車場周囲(4～5回/年)、その他園路際等(2～4回/年)				
	芝生地	■芝刈	・芝刈(西側芝生地2回/年)				
	花壇	■売店前、サービスセンター前 ポット花壇	・売店前、サービスセンター前ポット花壇の灌水、除草、耕耘、花柄摘み(適宜)、花植え(2回/年)				
	その他・創意工夫	■水棲外来生物防除	・外来カメ類、外来魚類、アメリカザリガニ捕獲(4～11月)				
			・在外来種モニタリング調査(適宜)				
			・自然や水辺保全の普及啓発活動(1回/年)				
		■剪定枝葉チップ化敷き均し	・発生材再利用による園路等敷き均し(適宜)				
		■バタフライガーデン	・清掃・草刈・補植(適宜)				
		■樹木点検	・樹木点検員による点検(4回/年)				
			・樹木医による樹木診断(適宜)				

(5) 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え方

都立公園の恵まれた緑は、市街地でやすらぎやレクリエーションの場を提供して生活の質を向上し、季節感などの潤いやパークビュースポットを提供するなど、自然環境や人々の生活に多くの効果・効用をもたらします。それら特性の発揮には、費用を効率的・効果的に投入し、美しい景観や多様な生物を育む維持管理に加え、SDGs 等により関心の高まる持続可能性や、地域と協働による維持管理を進めていくことが重要です。私たちは、それら特性を一層発揮させるため、次の6つの視点を複合的に組み合わせ、新たな維持管理の取組を推進します。

1. 循環型維持管理

- ①公園から搬出される廃棄物を資源ととらえ、有効活用するため、落葉、剪定枝等の利活用を進めます。
- ②生分解性製品等環境配慮型の資器材の導入を積極的に行います。

2. パートナーシップの推進

- ①パークミーティング等で公園の緑の未来の姿を利用者とともに共有し、多様なパートナーシップによる維持管理を進めます。参加の機会を増やし、公園の緑への愛着を深める取組を進めます。
- ②さらに近隣の施設管理者とは、相互に問題を解決し魅力を高める維持管理の取組を進めます。

■グリーンセッション プロジェクト！

公園の維持管理についても「トイレ one up! プロジェクト」や「ベンチ one up! プロジェクト」「ゴミ箱one up!プロジェクト」を皮切りに、広く地域や利用者の声を取り入れ、一緒になって進めるプロジェクトを立ち上げ、利用者がより公園の緑や施設等に愛着を深める公園づくりを行います。

one up!プロジェクト	
トイレ	ベンチ
利用者参加型のワークショップ等を通じて、園内トイレの安全性・快適性等の向上を図り、利用したくなるトイレの施設改修を実施します。	参加型 DIY ワークショップを通じて、参加者の自由なアイデアを盛り込んだ機能性と芸術性を備えた公園ベンチのリノベーションを実施します。
 保育園と一緒に外壁を緑化（青山公園）	 参加者のアイデアで親しみのある塗装を実施したベンチ（府中の森公園）

3. 魅力ある花修景

- ①花の見どころスポットとしての魅力や、集客性を加味して園内の花修景をトータルコーディネートし、公園の魅力を向上させます。
- ②近隣の保育園、幼稚園、小学校等とともに花壇をつくり、お花でいっぱいになった公園を作るとともに子どもたちへの自然のふれあいや環境教育の機会を創出します。



4. 豊かな生態系づくり

- ①エコパッチ等、手を入れすぎない植栽管理を行うゾーンの設定、生物のすみかとして枯損木を樹林地に残置する等、公園の豊かな自然を活かす取組を進めます。
- ②ちょうの里（大泉中央公園）やバタフライガーデン（石神井公園）など、多種多様な生物の生息環境を整え、豊かな生態系づくりを進めます。

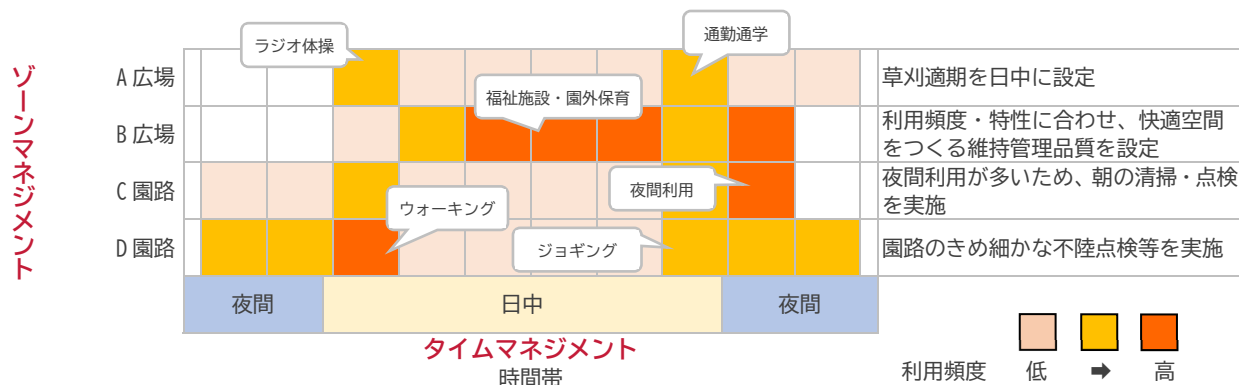


「ちょうの里」を豊かにする維持管理作業（大泉中央）



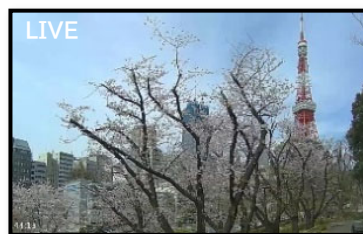
5. ローコスト維持管理

- ①長寿命で丈夫な素材を選定し、メンテナンスのコスト削減を進めます。さらに、豊かな生態系づくりに合わせ、植栽管理の品質設定を配慮します。
- ②ゾーンマネジメントとタイムマネジメントの考え方で、ゾーン別の利用頻度に応じた施設や部材等の耐久性や事故発生リスク、快適性向上等の観点から維持管理の重点度や優先度を検討し、最適な工法による効率的な費用支出で植物管理及び施設管理に取り組めます。



6. DXの活用

- ①花の見ごろ情報だけでなく、工事情報もSNSやHPで積極的に発信し、見える化を推進します。
- ②サクラやチューリップなど見ごろの景色を定点カメラでライブ配信し、魅力のPRを進めます。
- ③GIS等を幅広く活用し、効率的な情報管理を進めます。



<新たな維持管理の視点と取組の関係図>

